

宝塚市生態系RDBに掲載されている重要な生態系（スポット）一覧

図幅番号	地点番号	地名	小生態系の種類	ゾーン	エリア	調査年	区分	現存植生	貴重な生育植物	貴重な生息動物	植生	植物	動物	地形	風景	合計得点	評価	現況	地形評価 2011同様 修正後点 (注2)	地形評価 修正後評 価(注3)	特記
1	1	波豆	ため池	波豆川流域		2000	ため池およびその周辺	ヒルムシロ群落、ハンノキ群落	ヤマトミクリ	オシドリ、モリアオガエル	3	2	2	1	1	9	C				
1	1	波豆	ため池	波豆川流域		2011	ため池およびその周辺	ヒルムシロ群落、ハンノキ群落	フサモ	オオタカ	3	2	2	1	1	9	C				アカマツの枯死が目立つが、大きな変化はない様子
1	1	波豆	ため池	波豆川流域		2018	ため池およびその周辺	ヒルムシロ群落、ハンノキ群落	オオミスゴケ	セトウチサンショウウオ	2	2	2	1	1	8	C	変質	変更なし	変更なし	環境の環境が破壊されており、ため池の機能は失われている。しかし林道を隔てた上流部の溜水域（元・池）ではセトウチサンショウウオが産卵しており、保全に値するスポットである。（2000年2011年の貴重な生育植物、動物については記載なし）
1	2	波豆	ため池	波豆川流域		2000	ため池	ヒツジグサージョンサイ群落		モリアオガエル、ムカシヤンマ	2	1	2	1	1	7	C				
1	2	波豆	ため池	波豆川流域		2011	ため池	ヒツジグサージョンサイ群落		タゴガエル、シュレーゲルアオガエル、モリアオガエル	2	1	2	1	1	7	C				水域が消失している【評価をC→Dへ変更していた】
1	2	波豆	ため池	波豆川流域		2018	ため池	ヒツジグサージョンサイ群落		ニホンアカガエル	1	1	2	1	1	6	ランク外	消失	変更なし	変更なし	【2024年度 復元が見込めないためランク外（今後調査よりははずす）】 水域が完全に消滅している。復元は見込めない。（2000年2011年の貴重な生育動物については記載なし）
1	3	波豆	ため池	波豆川流域		2000	ため池	ヒルムシロ群落		ドジョウ、モリアオガエル、ムカシヤンマ	2	1	3	1	1	8	C				
1	3	波豆	ため池	波豆川流域		2011	ため池	ヒルムシロ群落		タゴガエル、シュレーゲルアオガエル、モリアオガエル	2	1	3	1	1	8	C				水域が消失している【評価をC→Dへ変更していた】
1	3	波豆	ため池	波豆川流域		2018	ため池	ヒルムシロ群落		ニホンアカガエル、ニホンヒキガエル	1	1	2	1	1	6	情報不足	変質	変更なし	変更なし	【2024年度地図上にないという情報により、調査できていない可能性ありのため情報不足と表記】 水域が消滅しており、回復は見込めないが、集水域を掘削すれば湧水温泉として生物多様性の向上が可能。（2000年2011年の貴重な生育動物については記載なし） 地図上の位置に存在しない。200m先に「麻だめ池」が存在。
1	4	波豆	ため池	波豆川流域	谷田池周辺	2000	ため池	ヒツジグサージョンサイ群落		カスミサンショウウオ、キンイロネクイハムシ	2	1	2	1	1	7	C				周辺にモリアオガエル、サラサヤンマ
1	4	波豆	ため池	波豆川流域	谷田池周辺	2011	ため池	ヒツジグサージョンサイ群落			2	1	2	1	1	7	C				ため池としては浅いが、大きな変化はない様子
1	4	波豆	ため池	波豆川流域	谷田池周辺	2018	ため池	ヒツジグサージョンサイ群落			1	1	1	1	1	5	ランク外	消失	変更なし	変更なし	【2024年度 復元が見込めないためランク外（今後調査よりははずす）】 水域が完全に消滅しており、ため池生態系の復元の見込みはない。（2000年の貴重な生育動物については記載なし）
1	5	波豆	ため池	波豆川流域	谷田池周辺	2000	ため池	ヒルムシロ群落		ドジョウ、モリアオガエル、イモリ、サラサヤンマ、カスミサンショウウオ	2	1	3	1	1	8	C				周辺の里山景観良好、トンボ類（多）
1	5	波豆	ため池	波豆川流域	谷田池周辺	2011	ため池	ヒルムシロ群落	サクラバ/ハンノキ、コウホネ		2	1	3	1	1	8	C				周辺の緑化が進んでいるが、大きな変化はない様子
1	5	波豆	ため池	波豆川流域	谷田池周辺	2018	(2018谷田池周辺)		サイコクヒメコウホネ、ハタヘカンガレイ		2	2	3	1	1	9	C	維持	変更なし	変更なし	灌漑用ため池としての利用はされていないようであるが、サイコクヒメコウホネ、ヨツボシトンボの群落もあるので保全対策を講じる必要あり。（2000年2011年の貴重な生育植物、動物については記載なし。サクラバ/ハンノキは休耕田にありの記載）
1	6	波豆	ため池	波豆川流域	谷田池周辺	2000	谷田池	コウホネ群落、ヒルムシロ群落、カササゲ群落	ヒメコウホネ	メダカ、カスミサンショウウオ、イモリ、モリアオガエル、サラサヤンマ	3	2	3	1	1	10	B				周辺の里山景観良好、トンボ類（多）
1	6	波豆	ため池	波豆川流域	谷田池周辺	2011	谷田池	コウホネ群落、ヒルムシロ群落、カササゲ群落	コウホネ		3	2	3	1	1	10	B				水質は比較的良好で、大きな変化はない様子
1	6	波豆	ため池	波豆川流域	湯谷池	2018	(2018湯谷池)		(上部溜池) アリマグミ(群) サイコクヒメコウホネ		3	3	3	1	1	11	B	維持	変更なし	変更なし	水質は比較的良好で、大きな変化はない様子(2000年2011年の貴重な生育植物、動物については記載なし) 群 谷田池 正 湯谷池 2018
1	7	波豆	ため池	波豆川流域	谷田池周辺	2000	谷田池およびその周辺	コウホネ群落、ハンノキ群落	ヒメコウホネ	オシドリ、ゼフィルス類、モリアオガエル、イモリ、サラサヤンマ	3	2	3	1	2	11	B				周辺の里山景観良好、トンボ類（多）
1	7	波豆	ため池	波豆川流域	谷田池周辺	2011	谷田池およびその周辺	コウホネ群落、ハンノキ群落	コウホネ		3	2	3	1	2	11	B				水質は比較的良好で、大きな変化はない様子
1	7	波豆	ため池	波豆川流域	谷田池周辺	2018	谷田池およびその周辺	コウホネ群落、ハンノキ群落		ミソゴイ	3	2	3	1	2	11	B	おおむね維持	変更なし	変更なし	水質は比較的良好で、大きな変化はない様子(2000年2011年の貴重な生育植物、動物については記載なし)
1	8	波豆	社寺林	波豆川流域		2000	波豆八幡神社	ウラジロガシ-サカキ群落(ツクハネガシ優占林)		アオバスク	3	1	3	1	3	11	B				
1	8	波豆	社寺林	波豆川流域		2011	波豆八幡神社	ウラジロガシ-サカキ群落(ツクハネガシ優占林)			3	1	3	1	3	11	B				アラカシを主とした社寺林で、大きな変化はない様子
1	8	波豆	社寺林	波豆川流域		2018	波豆八幡神社	ウラジロガシ-サカキ群落(ツクハネガシ優占林)			2	1	2	1	3	9	C	劣化	変更なし	変更なし	ツクハネガシ群落がカシノナガキウムシに食害されている。（2000年の貴重な生育動物については記載なし）
1	9	大原野西部	ため池	波豆川流域		2000	ため池	ヒツジグサージョンサイ群落		カスミサンショウウオ	2	2	2	1	1	8	C				
1	9	大原野西部	ため池	波豆川流域		2011	ため池	ヒツジグサージョンサイ群落		フクロウ	2	2	2	1	1	8	C				水質は比較的良好で、大きな変化はない様子
1	9	大原野西部	ため池	波豆川流域		2018	ため池	ヒツジグサージョンサイ群落	2011の記録ではAランク（植物群落）であるが、確認できなかった。		1	1	1	1	1	5	D	劣化	変更なし	変更なし	灌漑用ため池としての利用が放棄されて、周辺の草刈、間伐作業が長年されておらず、日照条件が悪化。外来種生物のアメリカザリガニが繁殖しているため、抽水植物などの新芽が食害されるなどの影響で生物多様性が極端に低下している。（2000年2011年の貴重な生育動物については記載なし）
1	11	大原野西部	ため池	波豆川流域	宝塚市立自然の家及びその周辺	2000	ため池	ヒツジグサージョンサイ群落		カスミサンショウウオ、ドジョウ、モリアオガエル、グンバイトンボ	2	1	3	1	1	8	C				宝塚市立少年自然の家横
1	11	大原野西部	ため池	波豆川流域	宝塚市立自然の家及びその周辺	2011	ため池	ヒツジグサージョンサイ群落		アオジ	2	1	3	1	1	8	C				大きな変化はない様子
1	11	大原野西部	ため池	波豆川流域	宝塚市立自然の家及びその周辺	2019	(2019松尾台上池)		イトモ、ハタヘカンガレイ	タカナトンボ、モリアオガエル、ヤマカカシ	2	1	3	1	1	8	C	おおむね維持	変更なし	変更なし	農耕用ため池機能から見れば低水位であるが、水生生物の生息には充分である。3面が樹木に覆われており、ため池生態系としての評価はCランクである。（2000年2011年の貴重な生育動物については2019年報告以外に記載なし）
1	12	大原野西部	ため池	波豆川流域	宝塚市立自然の家及びその周辺	2000	ため池	ヒルムシロ群落		メダカ、モリアオガエル	2	1	2	1	1	7	C				
1	12	大原野西部	ため池	波豆川流域	宝塚市立自然の家及びその周辺	2011	ため池	ヒルムシロ群落		メダカ	2	1	2	1	1	7	C				上段のため池は水溜り程度であるが、大きな変化はない様子
1	12	大原野西部	ため池	波豆川流域	宝塚市立自然の家及びその周辺	2019	(2019松尾台中池)			タカナトンボ、セトウチサンショウウオ	1	1	2	1	1	6	D	劣化	変更なし	変更なし	灌漑用ため池としての利用をされていないため、堤防などの管理も放棄されており、周辺はネズミに覆われ、調査に立ち入ることも困難。将来は水域が消失するおそれが大である。（2000年2011年の貴重な生育動物については記載なし）

宝塚市生態系RDBに掲載されている重要な生態系（スポット）一覧

図幅番号	地点番号	地名	小生態系の種類	ゾーン	エリア	調査年	区分	現存植生	貴重な生育植物	貴重な生息動物	植生	植物	動物	地形	風景	合計得点	評価	現況	地形評価2011同様修正後点(注2)	地形評価修正後評価(注3)	特記
1	13	大原野西部	ため池	波豆川流域	宝塚市立自然の家及びその周辺	2000	ため池	ヒルムシロ群落		カスミサンショウウオ、モリアオガエル	2	1	2	1	1	7	C				
1	13	大原野西部	ため池	波豆川流域	宝塚市立自然の家及びその周辺	2011	ため池	ヒルムシロ群落			2	1	2	1	1	7	C				水質は比較的良好で、大きな変化はない様子
1	13	大原野西部	ため池	波豆川流域	宝塚市立自然の家及びその周辺	2019	(2019松尾台下池)			タカネトンボ、トゲアリ、セトウチサンショウウオ	2	1	2	1	1	7	C	おおむね維持	変更なし	変更なし	農耕用ため池機能から見れば低水位であるが、水生生物の生息には充分である。水面もきれいで、水位の変化がある模様。(2000年の貴重な生育動物については記載なし)
1	14	大原野中部	ため池	波豆川流域		2000	ため池	不明	ミスシラ	メダカ	1	2	2	1	1	7	C				地元専門家による推薦 植生は不明のため1とした
1	14	大原野中部	ため池	波豆川流域		2011	ため池	不明	サイコクヒメコウホネ、ヒメビシ、フサモ		1	2	2	1	1	7	C				草刈りなど管理が行き届いており、大きな変化はない様子
1	14	大原野中部	ため池	波豆川流域		2019	(2019東久保下ノ池)		サイコクヒメコウホネ、ヤマトミクリ、ハタヘカンガレイ、ヒメタヌキモ	ヨツボシトンボ	1	2	2	1	3	9	C	維持	変更なし	変更なし	草刈りなど管理が行き届いており、大きな変化はない様子。数種の日本在来水草が確認できる。(2000年2011年の貴重な生育植物、動物については2019年記載分以外に記載なし)
1	15	大原野中部	ため池	波豆川流域		2000	ため池	ヒルムシロ群落			2	1	2	1	1	7	C				
1	15	大原野中部	ため池	波豆川流域		2011	ため池	ヒルムシロ群落			2	1	2	1	1	7	C				水質は比較的良好で、大きな変化はない様子
1	15	大原野中部	ため池	波豆川流域		2019	(2019東久保上ノ池)		カザグルマ、シソバツナミ、ハタヘカンガレイ	アオサナエ	2	3	2	1	2	10	B	維持	変更なし	変更なし	ヒルムシロ群落(2000年～)は変わらず現存している。
1	16	大原野中部	ため池			2000	ため池(2019堂坂池)	ヒツジグサージョンサイ群集	ヒメコウホネ、ヒメミコシガヤ、ミスシラ、ミクリの一種	メダカ	2	3	2	1	1	9	C				地元専門家による推薦
1	16	大原野中部	ため池			2011	ため池(2019堂坂池)	ヒツジグサージョンサイ群集	ガガブタ	イモリ、メダカ	2	3	2	1	1	9	C				境内の池は水位が低いが、大きな変化はない様子
1	16	大原野中部	ため池			2019	ため池(2019堂坂池)	ヒツジグサージョンサイ群集	2000年のヒメコウホネ、ヒメミコシガヤ、ミクリの一種や2011年のガガブタは確認できなかった。	2000年のメダカ、2011年のイモリは確認できなかった	1	2	2	1	1	7	C	劣化	変更なし	変更なし	2000年に見られたヒツジグサージョンサイ群集は確認できなかった。周辺林の繁茂により日照が妨げられ、生物多様性が低下し、小生態系としての価値は低下している。(2000年2011年の貴重な生育植物、動物については記載なし)
1	17	大原野西部	ため池	波豆川流域	尾ノ切	2000	ため池群およびその周辺	ヒルムシロ群落、ヤマトミクリ群落、ハンノキ群落、シロイヌノヒゲ-イトイヌノハナヒゲ群落	カキラン、サギソウ、ウメバチソウ、タムラソウ(群生)	カスミサンショウウオ、グンバイトンボ、ハッチョウトンボ	3	3	3	1	1	11	B				地元専門家による推薦、里山景観良好
1	17	大原野西部	ため池	波豆川流域	尾ノ切	2011	ため池群およびその周辺	ヒルムシロ群落、ヤマトミクリ群落、ハンノキ群落、シロイヌノヒゲ-イトイヌノハナヒゲ群落	オオミスゴケ	メダカ	3	3	3	1	1	11	B				草刈りなど管理が行き届いており、大きな変化はない様子
1	17	大原野西部	ため池	波豆川流域	尾ノ切	2019	(2019尾ノ切温原)		オオミスゴケ、イシモチソウ、サトヤマハリスゲ、ノハナショウブ、スズサイコ	オオサンショウウオ、セトウチサンショウウオ、アカハライモリ、マルタニシ	3	3	3	2	2	13	A	維持	12	変更なし	雑刈や農耕などが行われており、また希少種も多く良好な環境が保たれている。ため池や棚田を囲む湿地・温原として良好である。(2000年2011年の貴重な生育植物、動物については2019年記載分以外に記載なし)
1	18	大原野中部	温原			2000	温原	シロイヌノヒゲ-イトイヌノハナヒゲ群落	サギソウ		3	2	1	1	1	8	C				
1	18	大原野中部	温原			2011	温原	シロイヌノヒゲ-イトイヌノハナヒゲ群落	オオミスゴケ、サクラバハノキ、アサザ		3	2	1	1	1	8	C				草刈りなど管理が行き届いており、大きな変化はない様子
1	18	大原野中部	温原			2024	温原	コナラーアカマツ群集	サギソウ、オオミスゴケ、カキラン、ウメバチソウ	アカハライモリ、セトウチサンショウウオ、ミスカマキリ、マツモムシ、タイコウチ	3	3	2	1	1	10	B	維持	変更なし	変更なし	戸山湿地と命名して温原としてよく管理されている
1	19	大原野中部	ため池			2000	ため池及びその周辺	フサモ群落	ナツツバキ	メダカ	2	2	2	1	1	8	C				
1	19	大原野中部	ため池			2011	ため池及びその周辺	フサモ群落	コガマ		2	2	2	1	1	8	C				草刈りなど管理が行き届いており、大きな変化はない様子
1	19	大原野中部	ため池			2019	(2019松葉屋上池)		サトヤマハリスゲ、ヒメミコシガヤ、イトモ	マルタニシ、メダカ	2	2	2	1	1	8	C	おおむね維持	変更なし	変更なし	草刈りなど管理が行き届いており、大きな変化はない様子。(2000年2011年の貴重な生育植物、動物については2019年記載分以外に記載なし)
1	20	大原野中部	社寺林			2000	素盞鳴命神社	ウラジロガシ-サカキ群集	カザグルマ(絶産)	キョウトアオハナムグリ、グンバイトンボ、ギフチョウ	3	2	2	1	3	11	B				
1	20	大原野中部	社寺林			2011	素盞鳴命神社	ウラジロガシ-サカキ群集		グンバイトンボ	3	2	2	1	3	11	B				境内は管理され、周辺林も大きな変化はない様子
1	20	大原野中部	社寺林			2019	素盞鳴命神社	ウラジロガシ-サカキ群集		ギフチョウ	2	2	2	1	3	10	B	劣化	変更なし	変更なし	2000年指定当時存在したヒノキ-モミ群落は伐採されており、現在は存在していない。境内は住民などにより管理され、絶滅危惧種のギフチョウの生息地も保全されており良好な自然林である。(キョウトアオハナムグリ調査を要する、グンバイトンボ発生していると認められる記載)
1	21	大原野中部	ため池			2000	ため池(溝内ため池)	フトイ群落	フトイ		2	2	1	1	1	7	C				
1	21	大原野中部	ため池			2011	ため池(溝内ため池)	フトイ群落	フトイ	メダカ	2	2	1	1	1	7	C				小規模ながらフトイの群落が生育しており、大きな変化はない様子
1	21	大原野中部	ため池			2019	ため池(溝内ため池)	フトイ群落	フトイ	ミナミメダカ、シロマダラ、ムスジイトンボ	2	2	1	1	1	7	C	おおむね維持	変更なし	変更なし	ミナミメダカの生育を確認。小規模ながらフトイの群落が生育しており、大きな変化はない様子。
1	22	大原野東部	ため池		愛宕池上流	2000	ため池群(今西ため池群)	ヒツジグサージョンサイ群集	ヤマトミクリ、アギナシ、シズイ、カガブタ	メダカ、モリアオガエル	2	3	3	1	1	10	B				地元専門家による推薦、里山景観良好、周辺にドジョウ、グンバイトンボ、タイコウチ、タガメ、コオイムシ
1	22	大原野東部	ため池		愛宕池上流	2011	ため池群(今西ため池群)	ヒツジグサージョンサイ群集		カワセミ	2	3	3	1	1	10	B				水生生物が多く、大きな変化はない様子
1	22	大原野東部	ため池		愛宕池上流	2019	ため池群(今西ため池群)	ヒツジグサージョンサイ群集	ヒメアザミ、ヤマトミクリ、イトモ、ナガバノウナギツカミ	ムスジイトンボ、アオサナエ、モリアオガエル、マルタニシ、ミナミメダカ	2	3	3	1	1	10	B	おおむね維持	変更なし	変更なし	かなり人手が入り、スイレンが植えられたりニシキゴイが放流されたりしている。メダカが生息しているが、自然度は評価しにくい。(2000年2011年の貴重な生育植物、動物については2019年記載分以外に記載なし)
1	23	長谷	ため池		猿山川右岸	2000	ため池群	不明	ヤマトミクリ、マルバオモダカ、イトモ	タガメ、グンバイトンボ、ゲンジボタル(多)	2	3	3	1	1	10	B				地元専門家による推薦、里山景観良好、周辺にドジョウ、タイコウチ、コオイムシ
1	23	長谷	ため池		猿山川右岸	2011	ため池群	不明			2	3	3	1	1	10	B				水質は比較的良好で、大きな変化はない様子
1	23	長谷	ため池		猿山川右岸	2024	ため池群	不明	ヤマトミクリ、サイコクヒメコウホネ、イヌタヌキモ		2	3	2	1	1	9	C	劣化	変更なし	変更なし	動物の貴重種は未確認
1	24	大原野西部	ため池	波豆川流域	マムシ谷	2000	ため池	ハンノキ群落	フサモ類、ミスシラ	カスミサンショウウオ	2	2	2	1	1	8	C				周辺にギフチョウ
1	24	大原野西部	ため池	波豆川流域	マムシ谷	2011	ため池	ハンノキ群落			2	2	2	1	1	8	C				水生植物の生育状況に大きな変化は見られない様子
1	24	大原野西部	ため池	波豆川流域	マムシ谷	2019	(2019まむし谷下池)		(2011に確認されたミスシラは確認できず。)ムラサキミミカキグサ、オオミスゴケ	セトウチサンショウウオ、アカハライモリ、ニホンアカガエル、ジュレーグルアオガエル、グンバイトンボ、アキアカネ、ヒメアカネ	2	2	3	1	1	9	C	維持	変更なし	変更なし	ため池の使用放棄により自然度が高まり、小生態系としての価値が高まった。(2000年の貴重な生育植物、動物については記載なし)

宝塚市生態系RDBに掲載されている重要な生態系（スポット）一覧

図幅番号	地点番号	地名	小生体系の種類	ゾーン	エリア	調査年	区分	現存植生	貴重な生育植物	貴重な生息動物	植生	植物	動物	地形	風景	合計得点	評価	現況	地形評価 2011同様 修正後点 (注2)	地形評価 修正後点 (注3)	特記
1	25	大原野西部	ため池	波豆川流域	マムシ谷	2000	ため池	ヤマトミクリ群落	ヤマトミクリ	カスミサンショウウオ	2	2	2	1	1	8	C				周辺にギフチョウ
1	25	大原野西部	ため池	波豆川流域	マムシ谷	2011	ため池	ヤマトミクリ群落			2	2	2	1	1	8	C				ジュンサイ群落などが生育しており、大きな変化は見られない様子
1	25	大原野西部	ため池	波豆川流域	マムシ谷	2019	(2019まむし谷上池)		(2000に確認されたヤマトミクリ群落は確認できず。)(「ジュンサイの池」の啓発看板があるが、ジュンサイは確認できず。)ヒメタヌキモ、ノハナ	セトウチサンショウウオ、ギフチョウ	2	2	2	1	1	8	C	おおむね維持	変更なし	変更なし	ジュンサイ群落などが消滅しているが、大きな変化は見られない様子。(2000年の貴重な生育植物、動物については記載なし)
1	26	下佐善利	ため池	佐善利川流域		2000	ため池	ヒツジグサージュンサイ群落	マルバオモダカ	メダカ	2	2	2	1	1	8	C				
1	26	下佐善利	ため池	佐善利川流域		2011	ため池	ヒツジグサージュンサイ群落			2	2	2	1	1	8	C				水域が消失している【評価をC→Dへ変更していた】
1	26	下佐善利	ため池	佐善利川流域		2021	ため池	ヒツジグサージュンサイ群落	イヌタヌキモ、ジュンサイ	トノサマガエル、ガガブタネクイハムシ、メダカ、グンハイトンボ	3	3	3	2	2	13	A	維持	12	変更なし	2011水域の消失一調査の時は水域は保たれ、民家に近いためよく管理されている。水生植物の種類も多く、貴重種も見られる。メダカを確認。周辺の里山から多様性のある里地山として貴重なものと思われる。。(2000年の貴重な生育植物、動物については2021年記載分以外に記載なし)
1	27	下佐善利	ため池	佐善利川流域		2000	ため池およびその周辺	ヒツジグサージュンサイ群落、ハンノキ群落		ドジョウ	3	1	2	1	1	8	C				
1	27	下佐善利	ため池	佐善利川流域		2011	ため池およびその周辺	ヒツジグサージュンサイ群落、ハンノキ群落	シズイ、フトイ		3	1	2	1	1	8	C				里地里山の景観として良好な様子
1	27	下佐善利	ため池	佐善利川流域		2021	ため池およびその周辺	ヒツジグサージュンサイ群落、ハンノキ群落	サクラ/ハンノキ、ヒツジグサ、ハデフラスコモ	トノサマガエル	3	3	2	1	1	10	B	維持	変更なし	変更なし	谷の奥にある池で、水源としての利用度は少なくなっており、今後里地里山の管理が心配される。池の中にはヒツジグサやフトヒルムシロの中にハデフラスコモを確認することができ、里地のため池としての景観として保全が必要と思われる。。(2000年2011年の貴重な生育植物、動物については記載なし)
1	28	下佐善利	ため池	佐善利川流域		2000	ため池	ヒツジグサージュンサイ群落		ホッケミズムシ、メダカ	2	1	2	1	1	7	C				
1	28	下佐善利	ため池	佐善利川流域		2011	ため池	ヒツジグサージュンサイ群落		ノビタキ、ツチガエル	2	1	2	1	1	7	C				里地里山の景観として良好な様子
1	28	下佐善利	ため池	佐善利川流域		2021	ため池	ヒツジグサージュンサイ群落	ジュンサイ、イヌタヌキモ	メダカ	3	2	3	1	1	10	B	維持	変更なし	変更なし	里地里山として良好。スイレン、ジュンサイなどの水生生物、貴重種のイヌタヌキモがある。高齢化のため池の管理が心配される。(2000年2011年の貴重な生育植物、動物については2021年記載分以外に記載なし)
1	29	下佐善利	ため池	佐善利川流域	下佐善利・谷	2000	ため池群	ヒツジグサージュンサイ群落、ヤマトミクリ群落 ハンノキ群落	サギソウ、ヤマトミクリ、サウギキョウ ウメバチソウ、モウセンゴケ	メダカ、ドジョウ、キンイロネクイハムシ チョウトンボ、グンハイトンボ	3	2	3	1	1	10	B				トンボ類多産
1	29	下佐善利	ため池	佐善利川流域	下佐善利・谷	2011	ため池群	ヒツジグサージュンサイ群落、ヤマトミクリ群落 ハンノキ群落		メダカ	3	2	3	1	1	10	B				里地里山の景観として良好な様子
1	29	下佐善利	ため池	佐善利川流域	下佐善利・谷	2021	ため池群	ヒツジグサージュンサイ群落、ヤマトミクリ群落 ハンノキ群落	ヤマトミクリ、ヒツジグサ、ヒメタヌキモ、オオミズ ゴケ、カキラン、モウセンゴケ	キンイロネクイハムシ、ドジョウ	3	3	3	3	1	13	A	維持	11	B	ため池群として、十分な管理がされていないため、陸化や土手の崩落が危惧される。周辺の里山も人が入れなくなって久しい感じ。貴重種が残っており、保全の必要性がある。。(2000年2011年の貴重な生育植物、動物については2021年記載分以外に記載なし)
1	30	下佐善利	ため池	佐善利川流域	下佐善利・谷	2000	ため池	ヒツジグサージュンサイ群落		メダカ	2	1	2	1	1	7	C				
1	30	下佐善利	ため池	佐善利川流域	下佐善利・谷	2011	ため池	ヒツジグサージュンサイ群落			2	1	2	1	1	7	C				水域が消失している【評価をC→Dへ変更していた】
1	30	下佐善利	ため池	佐善利川流域	下佐善利・谷	2021	ため池	ヒツジグサージュンサイ群落		モリアオガエル	1	1	3	1	1	7	C	おおむね維持	変更なし	変更なし	進入路がわからないほど、底木が生い茂り、人が何年も入っていない、管理がされていない。しかしモリアオガエルが産卵する水量は確保されている。。(2000年の貴重な生育動物については記載なし)
1	31	下佐善利	ため池	佐善利川流域	下佐善利・谷	2000	ため池群	ヒツジグサージュンサイ群落		カスミサンショウウオ	2	1	2	1	1	7	C				
1	31	下佐善利	ため池	佐善利川流域	下佐善利・谷	2011	ため池群	ヒツジグサージュンサイ群落		カトリヤンマ	2	1	2	1	1	7	C				管理のされていない谷戸のため池であり、大きな変化は見られない様子
1	31	下佐善利	ため池	佐善利川流域	下佐善利・谷	2021	ため池群	ヒツジグサージュンサイ群落	キガンビ	モリアオガエル	1	1	3	2	1	8	C	維持	7	変更なし	池の周辺にはアカマツ、コナラなどの雑木林。池にはスイレンが生えており、人が活用していたことがわかる。池の表面積は大きいので明るい里山のため池。モリアオガエルが見られることから、水量は安定している。。(2000年2011年の貴重な生育植物については記載なし)
1	32	下佐善利	ため池	佐善利川流域	下佐善利・谷	2000	ため池およびその周辺	ヒツジグサージュンサイ群落、 シロイヌノヒゲイイトイヌノハナヒゲ 群落	サギソウ	カスミサンショウウオ	2	1	2	1	1	7	C				
1	32	下佐善利	ため池	佐善利川流域	下佐善利・谷	2011	ため池およびその周辺	ヒツジグサージュンサイ群落、 シロイヌノヒゲイイトイヌノハナヒゲ 群落	シズイ		2	1	2	1	1	7	C				水生植物が多く育成し、自然度が高い池。大きな変化は見られない様子
1	32	下佐善利	ため池	佐善利川流域	下佐善利・谷	2021	ため池およびその周辺	ヒツジグサージュンサイ群落、 シロイヌノヒゲイイトイヌノハナヒゲ 群落	ハタベカンガレイ、オオミズゴケ	メダカ、モリアオガエル	2	3	3	2	1	11	B	維持	10	変更なし	谷筋にあるため池で、山間をせき止めて作られた「谷池」。水生植物が多く育成し自然度が高い。里山のため池としては明るい、長細い形状は、多様性が期待される池である。。(2000年2011年の貴重な生育植物、動物については記載なし)
1	33	下佐善利	ため池	佐善利川流域		2000	ため池	ヒツジグサージュンサイ群落		カスミサンショウウオ、ドジョウ	2	1	2	1	1	7	C				
1	33	下佐善利	ため池	佐善利川流域		2011	ため池	ヒツジグサージュンサイ群落	コウホネ、イヌタヌキモ	メダカ	2	1	2	1	1	7	C				放置され一部遷移が進んでいるが、大きな変化は見られない様子
1	33	下佐善利	ため池	佐善利川流域		2021	ため池	ヒツジグサージュンサイ群落	サクラ/ハンノキ、イヌタヌキモ、ジュンサイ、コウホ	トノサマガエル	1	1	1	1	1	5	ランク外	消失	変更なし	変更なし	【2024年度 消滅のためランク外（今後調査よりはすす）】周囲は樹高が高い樹木が残り、暗い森となっている。スポット33は遷移が進み、消滅しているが、横の池にはコウホネ、イヌタヌキモ、ジュンサイ、ヒルムシロがそろそろ残っているため、スポットを変えるか新たに追加する必要がある。。(2000年2011年の貴重な生育植物、動物については2021年記載分以外に記載なし)
1	34	下佐善利	ため池	佐善利川流域		2000	ため池	コウホネ群落		メダカ	2	1	2	1	1	7	C				
1	34	下佐善利	ため池	佐善利川流域		2011	ため池	コウホネ群落			2	1	2	1	1	7	C				里地里山の景観として良好な様子
1	34	下佐善利	ため池	佐善利川流域		2021	ため池	コウホネ群落	ナガエミクリ、シズイ、キガンビ、サクラ/ハンノ キ、ヒツジグサ、ヤマトミクリ、イヌタヌキモ、シャ ジクモ	メダカ	3	3	2	2	2	12	A	維持	11	B	林縁にある池は、人の手もよくはいつており、管理されている。そのため、池の状態は多様性に富み、多くの水生生物が見られる。貴重種も多い。
1	35	下佐善利	ため池	佐善利川流域		2000	ため池群	ヒツジグサージュンサイ群落		カスミサンショウウオ、モリアオガエル	2	1	2	1	1	7	C				
1	35	下佐善利	ため池	佐善利川流域		2011	ため池群	ヒツジグサージュンサイ群落			2	1	2	1	1	7	C				放置され一部遷移が進んでいるが、大きな変化は見られない様子
1	35	下佐善利	ため池	佐善利川流域		2021	ため池群	ヒツジグサージュンサイ群落	ナツツバキ	トノサマガエル、ヤマカガシ	1	1	1	1	1	5	D	劣化	変更なし	変更なし	放置され一部遷移が進んでいる。池周辺の雑木林は、樹高も高く、池には光が入りにくいため、池もあれていく。種の多様性は低い。。(2000年の貴重な生育動物については記載なし)
1	36	上佐善利	ため池	佐善利川流域		2000	ため池	不明	サギソウ、アキナシ、シズイ		1	3	1	1	1	7	C				地元専門家による推薦。ため池良好 植生は不明のため1とした
1	36	上佐善利	ため池	佐善利川流域		2011	ため池	不明	シズイ		1	3	1	1	1	7	C				水生植物が多く育成し、自然度が高い池。大きな変化は見られない様子
1	36	上佐善利	ため池	佐善利川流域		2021	ため池	不明			1	1	1	1	1	5	ランク外	消失	変更なし	変更なし	【2024年度 消滅のためランク外（今後調査よりはすす）】現地は土手がくずれ土砂の堆積によって、かすかな痕跡が残るのみである。。(2000年2011年の貴重な生育植物については記載なし)

宝塚市生態系RDBに掲載されている重要な生態系（スポット）一覧

図幅 番号	地点 番号	地 名	小生態系 の種類	ゾーン	エリア	調査年	区 分	現存植生	貴重な生育植物	貴重な生息動物	植生	植物	動物	地形	風景	合計 得点	評価	現況	地形評価 2011同様 修正後点 (注2)	地形評価 修正後評 価(注3)	特記
1	37	長谷	ため池			2000	妙見山神社ため池	ヤマトミクリ群落	ヤマトミクリ		2	2	1	1	1	7	C				
1	37	長谷	ため池			2011	妙見山神社ため池	ヤマトミクリ群落			2	2	1	1	1	7	C				水は少ないが、社務所が新設されるなど手入れはされている様子。
1	37	長谷	ため池			2021	妙見山神社ため池	ヤマトミクリ群落	ヤマトミクリ、ヒツジグサ	トノサマガエル、フタスジサナエ、マイコアカネ	1	3	2	1	2	9	C	変質	変更なし	変更なし	景観的に里山の池として立地はよいが、干上がってしまっている。湿地状態になって、湿地の植物が安定して残っている。
1	38	長谷	ため池			2000	いや谷池	ヒツジグサージュンサイ群落、カサゲ群落	ミスニラ		3	2	1	1	2	9	C				周辺にギフチョウ
1	38	長谷	ため池			2011	いや谷池	ヒツジグサージュンサイ群落、カサゲ群落		ミソレヌマエビ	3	2	1	1	2	9	C				近年改修されており、水生植物等は確認できないが、大きな変化はない様子
1	38	長谷	ため池			2021	いや谷池	ヒツジグサージュンサイ群落、カサゲ群落	イヌタヌキモ	シマヒレヨシノボリ、トノサマガエル	1	3	2	1	1	8	C	劣化	変更なし	変更なし	水生植物は確認できない。山間をせき止めて作られた「谷池」、水源として活用されている。土木のあとがまだ新しい。(2000年2011年の貴重な生育植物、動物については記載なし)
1	39	長谷	ため池			2000	小畑池	ヒツジグサージュンサイ群落	ミスニラ、シズイ、アギナシ	ミカドガガンボ	2	3	1	1	2	9	C				地元専門家による推薦、ため池良好
1	39	長谷	ため池			2011	小畑池	ヒツジグサージュンサイ群落		イシガメ	2	3	1	1	2	9	C				民地のため池。管理が行き届き、大きな変化はない様子
1	39	長谷	ため池			2021	小畑池	ヒツジグサージュンサイ群落	アリマウマノズクサ、ササユリ	トノサマガエル	1	2	2	1	1	7	C	劣化	変更なし	変更なし	里山のため池。水源として活用されている。周辺の里山はあまり手入れされず放置された状態になっている。(2000年2011年の貴重な生育植物、動物については記載なし)
1	40	長谷	ため池			2000	長谷大池	ヒルムシロ群落		ホッケミスムシ	2	1	2	1	2	8	C				
1	40	長谷	ため池			2011	長谷大池	ヒルムシロ群落			2	1	2	1	2	8	C				水が抜かれており、詳細は不明であるが、大きな変化はない様子
1	40	長谷	ため池			2021	長谷大池	ヒルムシロ群落		ヤマカガシ	2	2	3	1	1	9	C	維持	変更なし	変更なし	下に広がる水田の水源として利用されている様子。よく管理されている。水面はヒシなどの水生生物が豊富。(2000年の貴重な生育動物については記載なし)
1	41	長谷	ため池			2000	ため池	ヒツジグサージュンサイ群落		ドジョウ、メダカ	2	1	2	1	1	7	C				
1	41	長谷	ため池			2011	ため池	ヒツジグサージュンサイ群落	シズイ	イシガメ、メダカ	2	1	2	1	1	7	C				メダカなどの水生生物が多く、大きな変化はない様子
1	41	長谷	ため池			2021	ため池	ヒツジグサージュンサイ群落	オオミズゴケ	モリアオガエル、メダカ、ムカシヤンマ	2	2	3	1	1	9	C	維持	変更なし	変更なし	人の手はあまり入っていないアカマツやコナラなどの雑木林に囲まれたため池。(2000年2011年の貴重な生育植物、動物については2021年記載分以外に記載なし)
1	42	長谷	ため池			2000	ため池	ヒルムシロ群落	アギナシ		2	2	1	1	1	7	C				地元専門家による推薦、ため池良好
1	42	長谷	ため池			2011	ため池	ヒルムシロ群落		スズムシ	2	2	1	1	1	7	C				ゴルフ場内のため池は顕在であり、大きな変化はない様子
1	42	長谷	ため池			2021	ため池	ヒルムシロ群落	サワギキョウ、ヒツジグサ、ヒメタヌキモ、イヌタヌキモ、オトコゼリ、アギナシ、タチカモメスル		3	3	2	1	1	10	B	維持	変更なし	変更なし	ため池は現在利用されていないため、陸化が心配される。絶滅危惧種が多数池やその周辺で見ることが出来る。人の手が入っていないため、この状態がいつまで続くか心配される。(2000年2011年の貴重な生育植物、動物については2021年記載分以外に記載なし)
1	43	大原野西部	湿原	波豆川流域	宝塚市立自然の家及びその周辺	2000	松尾湿原	イヌツゲ-オオミズゴケ群落	カキラン、サワギキョウ	ハッチョウトンボ	3	1	2	1	3	10	B				
1	43	大原野西部	湿原	波豆川流域	宝塚市立自然の家及びその周辺	2011	松尾湿原	イヌツゲ-オオミズゴケ群落	オオミズゴケ、カキラン	アオジ	3	1	2	1	3	10	B				団体により管理され、大きな変化はない様子
1	43	大原野西部	湿原	波豆川流域	宝塚市立自然の家及びその周辺	2019	松尾湿原	イヌツゲ-オオミズゴケ群落	サギソウ、カキラン、オオミズゴケ、サワギキョウ、ヒメシロネ、モウセンゴケ、ノハナショウブ、ムラサギミミカギサ	アカアカネ、エソトンボ、ハッチョウトンボ、ヒメアカネ、ツマグロキチョウ、カヤコオロギ、セトウチサンショウウオ	3	2	3	2	3	13	A	維持	12	変更なし	ボランティア団体により集水域の里山整備・管理が継続されており、団体管理のモデルコースとなっている。(2000年2011年の貴重な生育植物、動物については2019年記載分以外に記載なし)
1	44	大原野西部	ため池	波豆川流域	猪倉谷	2000	ため池	不明	モウセンゴケ	シュレーゲルアオガエル、メダカ、グンバイトンボ	1	2	3	1	1	9	C				地元専門家による推薦、里山景観良好、山裾の湿原多い
1	44	大原野西部	ため池	波豆川流域	猪倉谷	2011	ため池	不明			1	2	3	1	1	8	C				里地里山の景観として良好な様子
1	44	大原野西部	ため池	波豆川流域	猪倉谷	2019	(2019猪倉谷湿原)		アリマグミ、ノハナショウブ、カキラン、オオミズゴケ	セトウチサンショウウオ、アカハライモリ	2	3	2	2	2	11	B	維持	10	変更なし	湿原の背面には里山が続き、下流部の手掘り溝にはセトウチサンショウウオの産卵地になっているなど、生物多様性に貢献している。また農道の管理、草刈がなされ管理は行き届いている。(2000年の貴重な生育植物、動物については記載なし) 誤 尾の切湿原 正 猪倉谷湿原 2019
3	46	御殿山	社寺林			2000	皇太神社	クスノキ-アラカシ群落		オオゴキブリ	2	1	2	2	2	9	C				
3	46	御殿山	社寺林			2011	皇太神社	クスノキ-アラカシ群落			2	1	2	2	2	9	C				境内は管理され、社寺林も大きな変化はない様子
3	46	御殿山	社寺林			2023	皇太神社	クスノキ-アラカシ群落		センリョウ	2	1	1	2	2	8	C	劣化	変更なし	変更なし	動物、大型の昆虫などは取見できなかった。(2000年の貴重な生育動物については記載なし)
3	47	売布山手町	社寺林			2000	売布神社など	コジ-カナメモチ群落		タカサゴシロカミキリ	3	1	2	1	3	10	B				
3	47	売布山手町	社寺林			2011	売布神社など	コジ-カナメモチ群落			3	1	2	1	3	10	B				境内は管理され、社寺林も大きな変化はない様子
3	47	売布山手町	社寺林			2023	売布神社など	コジ-カナメモチ群落			3	1	1	2	3	10	B	おおむね維持	9	C	昆虫などの生き物が確認できなかった。(2000年の貴重な生育動物については記載なし)
3	48	中山寺	社寺林			2000	中山寺	クスノキ-アラカシ群落		チツゼミ、アオグラ	2	1	2	1	3	9	C				
3	48	中山寺	社寺林			2011	中山寺	クスノキ-アラカシ群落		ムササビ	2	1	2	1	3	9	C				境内は管理され、社寺林も大きな変化はない様子
3	48	中山寺	社寺林			2023	中山寺	クスノキ-アラカシ群落			2	1	2	1	3	9	C	おおむね維持	変更なし	変更なし	(2000年2011年の貴重な生育動物については記載なし)
3	49	安倉北	ため池			2000	安倉上池およびその周辺	ヨシ群落、クスノキ-アラカシ群落	オニバス、ガガブタ	チュウサギ、カワセミ、オオヨシキリ、アオヤンマ	3	2	3	1	2	11	B				
3	49	安倉北	ため池			2011	安倉上池およびその周辺	ヨシ群落、クスノキ-アラカシ群落		イシガメ、ヤモリ	3	2	3	1	2	11	B				市街地のため池として重要な自然環境を有しており、大きな変化はない様子
3	49	安倉北	ため池			2023	安倉上池およびその周辺	ヨシ群落、クスノキ-アラカシ群落			3	2	2	1	2	10	B	劣化	変更なし	変更なし	ゴルフ施設がなくなり、水辺環境がよくなった。池の周辺の宅地開発による環境変化の経過観察が必要。(2000年2011年の貴重な生育植物、動物については記載なし)

宝塚市生態系RDBに掲載されている重要な生態系（スポット）一覧

図幅 番号	地点 番号	地名	小生態系 の種類	ゾーン	エリア	調査年	区分	現存植生	貴重な生育植物	貴重な生息動物	植生	植物	動物	地形	風景	合計 得点	評価	現況	地形評価 2011同様 修正後点 (注2)	地形評価 修正後 評価(注3)	特記	
3	50	切畑	河川	長尾山系山麓部		2000	最明寺川・最明寺滝	クスノキ-アラカシ群落ほか	セッコク、ルリミノキ	ゲンシボタル多産	2	2	2	1	3	10	B				地形1は不確定	
3	50	切畑	河川	長尾山系山麓部		2011	最明寺川・最明寺滝	クスノキ-アラカシ群落ほか	ルリミノキ		2	2	2	1	3	10	B				歴史的・自然的景観が残る良好な環境	
3	50	切畑	河川	長尾山系山麓部		2023	最明寺川・最明寺滝	クスノキ-アラカシ群落ほか	セッコク、サツキ		2	3	2	2	3	12	A	維持	11	B	滝付近の岸壁にはセッコクなど貴重な植物が生育し、貴重な自然環境が保全されている。(2000年2011年の貴重な生育植物、動物については2023年記載分以外記載なし)	
3	51	切畑	社寺林	長尾山系山麓部		2000	満願寺	コジ-カナメモチ群集			3	2	1	1	3	10	B				地形1は不確定	
3	51	切畑	社寺林	長尾山系山麓部		2011	満願寺	コジ-カナメモチ群集			3	2	1	1	3	10	B				境内は管理され、社寺林も大きな変化はない様子	
3	51	切畑	社寺林	長尾山系山麓部		2023	満願寺	コジ-カナメモチ群集			3	2	1	1	3	10	B	おおむね維持	変更なし	変更なし		
2	52	波豆	岩角地	千刈貯水池		2000	大岩ヶ岳	アカマツ-シノブ群集	マメツタラン、ムギラン		2	2	1	1	1	7	C					
2	52	波豆	岩角地	千刈貯水池		2011	大岩ヶ岳	アカマツ-シノブ群集			2	2	1	1	1	7	C				山地の改変に係る情報は無いため、大きな変化はないと想定される	
2	52	波豆	岩角地	千刈貯水池		2023	大岩ヶ岳	アカマツ-シノブ群集			2	2	1	1	1	7	C	おおむね維持	変更なし	変更なし	(2000年の貴重な生育植物については記載なし)	
2	53	玉瀬	湿原	川下川流域	丸山湿原	2000	丸山湿原	シロイヌノヒゲ-イトイヌノハナヒゲ群落、イヌツゲ-オオミズゴケ群落	アギナシ、カキラン、ケシンジュガヤ、トキソウ、マネキシンジュガヤ、ヒナササ、ミカツキグサ、ミストンボ、ヒメタヌキモ、ムラサキミミカキグサ、サギソウ	ムカシヤンマ、ハネヒロエソトンボ、ハッチョウトンボ、ヒメタイコウチ、カツラネクイハムシ、モリアオガエル、サラサヤンマ	3	3	3	3	3	15	A					
2	53	玉瀬	湿原	川下川流域	丸山湿原	2011	丸山湿原	シロイヌノヒゲ-イトイヌノハナヒゲ群落、イヌツゲ-オオミズゴケ群落			3	3	3	3	3	15	A				団体により管理され、大きな変化はない様子	
2	53	玉瀬	湿原	川下川流域	丸山湿原	2023	丸山湿原	シロイヌノヒゲ-イトイヌノハナヒゲ群落、イヌツゲ-オオミズゴケ群落	アギナシ、カキラン、ミストンボ、トキソウ、サギソウ、オオミズゴケ、コバノトンボソウ、ミカツキグサ、マネキシンジュガヤ、ケシンジュガヤ、イシモチソウ、ヒメタヌキモ、ムラサキミミカキグサ	ハッチョウトンボ、ヒメタイコウチ、ムカシヤンマ、サラサヤンマ、トゲアリ、セトウチサンショウウオ、アカハライモリ、ニホンアカガエル、ヤマアカガエル、シュレーゲルアオガエル、モリアオガエル	3	3	3	3	3	15	A	おおむね維持	変更なし	変更なし	(2000年の貴重な生育植物、動物については2023年記載分以外に記載なし)	
2	54	境野	ため池			2000	ため池	ヒルムシロ群落		メダカ	2	1	2	1	1	7	C					
2	54	境野	ため池			2011	ため池	ヒルムシロ群落	オオミズゴケ		2	1	2	1	1	7	C				ため池として若干の衰退傾向が見えるが、大きな変化はない様子	
2	54	境野	ため池			2021	ため池	ヒルムシロ群落		トノサマガエル	2	2	2	1	2	9	C	維持	変更なし	変更なし	ため池として管理されている。水田の水源として活用されている。(2000年2011年の貴重な生育植物、動物については記載なし)	
2	55	玉瀬	ため池			2000	ため池	ヒツジグサー-ジュンサイ群集、ヒルムシロ群落		モリアオガエル、ニホンアカガエル、シュレーゲルアオガエル、イモリ	3	1	3	1	1	9	C					
2	55	玉瀬	ため池			2011	ため池	ヒツジグサー-ジュンサイ群集、ヒルムシロ群落			3	1	3	1	1	9	C				位置不明(消失の可能性あり)【評価をC→Dへ変更していた】DD? 情報不足	
2	55	玉瀬	ため池			2021	ため池	ヒツジグサー-ジュンサイ群集、ヒルムシロ群落	ガガブタ、ニホンフラスコモ、ノハナショウブ、イシモチソウ、キンラン、モウセンゴケ、キキョウ、ジュンサイ、ササユリ	モリアオガエル、カワバタモロコ、オオイトトンボ、モートンイトトンボ、メダカ	3	3	3	2	2	13	A	維持	12	変更なし	変更なし	棚田が耕地改善せずそのまま残っており、池は谷すじに開けた棚田の水源として利用。植生が良く残っている。(2000年の貴重な生育植物については2021年記載分以外に記載なし)
2	56	玉瀬	ため池			2000	ため池群	ヒルムシロ群落	アイナエ、イシモチソウ	モリアオガエル、ニホンアカガエル、シュレーゲルアオガエル、イモリ	2	2	3	1	1	9	C				地元専門家による推薦。ため池・水田景観良好	
2	56	玉瀬	ため池			2011	ため池群	ヒルムシロ群落			2	2	3	1	1	9	C				水生植物が多く成育し、自然度が高い池。大きな変化は見られない様子	
2	56	玉瀬	ため池			2021	ため池群	ヒルムシロ群落		メダカ、カワバタモロコ	3	3	3	2	2	13	A	維持	12	変更なし	ため池1不明となっているが群よりすこしはなれているため56と判断した。(2000年の貴重な生育動物については記載なし)	
2	57	玉瀬	社寺林			2000	素盞鳴神社	ウラジロガシ-サカキ群集(アカガシ優占林)			3	2	1	1	3	10	B					
2	57	玉瀬	社寺林			2011	素盞鳴神社	ウラジロガシ-サカキ群集(アカガシ優占林)			3	2	1	1	3	10	B				社寺林は荒廃しておらず、大きな変化はない様子	
2	57	玉瀬	社寺林			2022	素盞鳴神社	ウラジロガシ-サカキ群集(アカガシ優占林)	ムクロジ		3	2	1	1	3	10	B	おおむね維持	変更なし	変更なし	大きな変化はない様子	
2	58	芝辻新田	湿原			2000	芝辻新田湿原	シロイヌノヒゲ-イトイヌノハナヒゲ群落、イヌツゲ-オオミズゴケ群落	トキソウ、ミカツキグサ		3	2	1	1	2	9	C					
2	58	芝辻新田	湿原			2011	芝辻新田湿原	シロイヌノヒゲ-イトイヌノハナヒゲ群落、イヌツゲ-オオミズゴケ群落			3	2	1	1	2	9	C				湿地植生は、兵庫県RDBのBランクに該当する群落であり、貴重な環境が維持されている様子	
2	58	芝辻新田	湿原			2022	芝辻新田湿原	シロイヌノヒゲ-イトイヌノハナヒゲ群落、イヌツゲ-オオミズゴケ群落	オオミズゴケ、アギナシ、イトモ、サトヤマハリスゲ	トノサマガエル	2	2	1	1	1	7	C	変質	変更なし	変更なし	湿原は土砂のたい積、雑木の侵入により陸化している。湿地性の植物がわずかに残っているにすぎない。(2000年の貴重な生育植物については記載なし)	
2	59	切畑	ため池	大ツラ川流域		2000	ため池	ヒツジグサー-ジュンサイ群集		ドジョウ、モリアオガエル、カスミサンショウウオ	2	1	3	1	1	8	C				周辺にサラサヤンマ、オオシモフリスズメ、ハッチョウトンボ	
2	59	切畑	ため池	大ツラ川流域		2011	ため池	ヒツジグサー-ジュンサイ群集			2	1	3	1	1	8	C				水質は比較的良好で、大きな変化はない様子	
2	59	切畑	ため池	大ツラ川流域		2021	ため池	ヒツジグサー-ジュンサイ群集	ヤマトキソウ	トノサマガエル	2	2	2	1	2	9	C	維持	変更なし	変更なし	池もよく管理され、里地のため池として良好である。(2000年の貴重な生育動物については記載なし)	
2	60	切畑	ため池	大ツラ川流域		2000	ため池	ヒツジグサー-ジュンサイ群集		サラサヤンマ、オオシモフリスズメ、ハッチョウトンボ	2	2	3	1	1	9	C					
2	60	切畑	ため池	大ツラ川流域		2011	ため池	ヒツジグサー-ジュンサイ群集			2	2	3	1	1	9	C				水生植物が多く成育し、自然度が高い池。大きな変化は見られない様子	
2	60	切畑	ため池	大ツラ川流域		2021	ため池	ヒツジグサー-ジュンサイ群集			2	2	2	1	2	9	C	おおむね維持	変更なし	変更なし	池もよく管理され、里地のため池として良好である。(2000年の貴重な生育植物、動物については記載なし)	
2	61	切畑	ため池	大ツラ川流域		2000	ため池	ヒルムシロ群落		カスミサンショウウオ、モリアオガエル	2	1	2	1	1	7	C				地元専門家による推薦。ため池良好	
2	61	切畑	ため池	大ツラ川流域		2011	ため池	ヒルムシロ群落			2	1	2	1	1	7	C				ため池として若干の衰退傾向が見えるが、大きな変化はない様子	
2	61	切畑	ため池	大ツラ川流域		2021	ため池	ヒルムシロ群落		モリアオガエル	1	1	3	1	1	7	C	おおむね維持	変更なし	変更なし	有れたため池。モリアオガエルがおり、水量は保たれているが、今後どうなるか心配である。(2000年の貴重な生育動物については2021年記載分以外に記載なし)	

宝塚市生態系RDBに掲載されている重要な生態系（スポット）一覧

図幅番号	地点番号	地名	小生態系の種類	ゾーン	エリア	調査年	区分	現存植生	貴重な生育植物	貴重な生息動物	植生	植物	動物	地形	風景	合計得点	評価	現況	地形評価2011同様修正後点(注2)	地形評価修正後評価(注3)	特記
2	62	切畑	ため池	大ツラ川流域		2000	ため池	ヒルムシロ群落		オシドリ	2	1	2	1	1	7	C				地元専門家による推薦。ため池良好
2	62	切畑	ため池	大ツラ川流域		2011	ため池	ヒルムシロ群落		カワセミ、イモリ	2	1	2	1	1	7	C				水質は比較的良く、大きな変化はない様子。周囲も手入れされている。
2	62	切畑	ため池	大ツラ川流域		2021	ため池	ヒルムシロ群落	ササユリ、ジュンサイ	オオチャハネセセリ、アカハライモリ	1	2	3	2	2	10	B	維持	9	C	比較的大きな谷筋の堰につくられた池で、土手の補修で外来種の侵入があるが、里地の自然がのこっているため池と考えられる。(2000年2011年の貴重な生育動物については2021年記載分以外に記載なし)
2	63	切畑	河川	立合新田川流域		2000	渓谷	イワタバコミツデウラボシ群落	アオネカズラ、イワタバコ		2	2	1	3	1	9	C				
2	63	切畑	河川	立合新田川流域		2011	渓谷	イワタバコミツデウラボシ群落			2	2	1	3	1	9	C				武庫川に流入する沢であり、大きな変化はない様子
2	63	切畑	河川	立合新田川流域		2022	渓谷	イワタバコミツデウラボシ群落	ツメレンゲ	ナガレホトケドジョウ	2	3	2	3	1	11	B	維持	変更なし	変更なし	ツメレンゲ（オランコ）やナガレホトケドジョウを確認した。(2000年の貴重な生育植物については記載なし)
2	64	玉瀬	河川	武庫川本線流域	武田尾	2000	武田尾渓谷	サツキ群落、アカマツノシノブ群落	サツキ、ヒメウラジロ、ツメレンゲ(多量)、ヨコグラノキ、ベンケイソウ、ヤブウツギ、エドヒガシ、エビネ、ヒトツバハギ、テイショウソウ、ケキンモウウラビ、アオヤギバナ、ルリミノキ	ヤマセミ、オオタカ、ムカシヤンマ、ホンサナエ、クロツバメシジミ、オオシモフリスズメ、ヘリグロチャハネセセリ	3	3	3	3	3	15	A				
2	64	玉瀬	河川	武庫川本線流域	武田尾	2011	武田尾渓谷	サツキ群落、アカマツノシノブ群落		タゴガエル	3	3	3	3	3	15	A				市域を代表する景勝地の一つであり、大きな変化はない様子
2	64	玉瀬	河川	武庫川本線流域	武田尾	2023	武田尾渓谷	サツキ群落、アカマツノシノブ群落	ツメレンゲ	アイヌハンミョウ、クロツバメシジミ	3	3	3	3	3	15	A	おおむね維持	変更なし	変更なし	(2000年2011年の貴重な生育植物、動物については2023年記載分以外に記載なし)
3	65	中山寺	湿原	長尾山系山麓部	北中山公園	2000	米谷高原湿原	シロイヌノヒゲイイトイヌノハナヒゲ群落	ミミカキグサ、サギソウ	ハッチョウトンボ、ヒメヒカゲ	3	2	2	1	3	11	B				
3	65	中山寺	湿原	長尾山系山麓部	北中山公園	2011	米谷高原湿原	シロイヌノヒゲイイトイヌノハナヒゲ群落			3	2	2	1	3	11	B				管理道路立入り規制のため未確認【評価をB→Dへ変更していた】DD? 情報不足
3	65	中山寺	湿原	長尾山系山麓部	北中山公園	2024	米谷高原湿原	シロイヌノヒゲイイトイヌノハナヒゲ群落	ミミカキグサ、トキソウ、カキラン、モウセンゴケ、シロイヌノヒゲ	ハッチョウトンボ、オオシオカラトンボ	3	2	2	1	2	10	B	劣化	変更なし	変更なし	ヒメヒカゲ発見なし。今後の陸地化が予想される
2	66	玉瀬	湿原			2000	桃堂湿原	シロイヌノヒゲイイトイヌノハナヒゲ群落、イヌツゲ-オオミスゴケ群落	カキラン、ミミカキグサ、サギソウ		3	3	2	1	2	11	B				
2	66	玉瀬	湿原			2011	桃堂湿原	シロイヌノヒゲイイトイヌノハナヒゲ群落、イヌツゲ-オオミスゴケ群落			3	3	2	1	2	11	B				入山規制で立入り不可【評価をB→Dへ変更していた】DD? 情報不足
2	66	玉瀬	湿原			2024	桃堂湿原	シロイヌノヒゲイイトイヌノハナヒゲ群落、イヌツゲ-オオミスゴケ群落	サギソウ、トキソウ、ミミカキグサ、モウセンゴケ	ハッチョウトンボ	3	3	2	2	1	11	B	おおむね維持	10	変更なし	松枯れや倒木によって湿地の状態が悪い。今後、この状況が続くと貴重な湿原が消失するかもしれない
2	67	大原野中部	湿原			2000	保与谷池湿原	シロイヌノヒゲイイトイヌノハナヒゲ群落	カキラン	ハッチョウトンボ	3	2	2	1	1	9	C				
2	67	大原野中部	湿原			2011	保与谷池湿原	シロイヌノヒゲイイトイヌノハナヒゲ群落	カキラン	ヤマドリ、ヒバカリ、エソトンボ	3	2	2	1	1	9	C				公園内の敷地の一部として管理されており、大きな変化はない様子
2	67	大原野中部	湿原			2023	保与谷池湿原	シロイヌノヒゲイイトイヌノハナヒゲ群落	オオミスゴケ、ミヤコアサミ		3	2	2	1	1	9	C	おおむね維持	変更なし	変更なし	(2000年2011年の貴重な生育植物、動物については記載なし)
1	68	大原野西部	湿原	波豆川流域	マムシ谷	2000	尾ノ切湿原	シロイヌノヒゲイイトイヌノハナヒゲ群落	サギソウ、カキラン	ハッチョウトンボ	3	2	2	1	1	9	C				周辺にカスミサンショウウオ、ギフチョウ
1	68	大原野西部	湿原	波豆川流域	マムシ谷	2011	尾ノ切湿原	シロイヌノヒゲイイトイヌノハナヒゲ群落			3	2	2	1	1	9	C				観察施設の一部として管理されており、大きな変化はない様子
1	68	大原野西部	湿原	波豆川流域	マムシ谷	2019	(2019年まむし谷湿原に修正)		ムラサキミミカキグサ、ササユリ、サトヤマハリスグ、オオミスゴケ、サギソウ	シュレーゲルアオガエル、アカハライモリ、ネグロクサアブ、ヒメアカネ、アキアカネ、グンバイトンボ	3	2	3	1	1	10	B	維持	変更なし	変更なし	観察施設として管理はされていないが、多様な湿地性生物が生息しており、酸性の湧水湿原としての価値は高い。(2000年の貴重な生育植物、動物については2019年記載分以外に記載なし) 誤 尾の切湿原 正 まむし谷湿原 2019
3	69	清荒神	社寺林	長尾山系山麓部		2000	清荒神 清澄寺	コジエーカナメモチ群落		カワセミ、アオゲラ、アオジ、オオミドリシジミ	3	1	3	1	3	11	B				野鳥良好
3	69	清荒神	社寺林	長尾山系山麓部		2011	清荒神 清澄寺	コジエーカナメモチ群落		イシガメ	3	1	3	1	3	11	B				境内は管理され、社寺林も大きな変化はない様子
3	69	清荒神	社寺林	長尾山系山麓部		2024	清荒神 清澄寺	コジエー群落		カワセミ、センダイムシクイ、オオルリ、ヤマガラ	3	1	3	1	3	11	B	おおむね維持	変更なし	変更なし	よく管理されている
3	70	清荒神	社寺林			2000	八坂神社	コジエーカナメモチ群落			3	1	1	1	2	8	C				
3	70	清荒神	社寺林			2011	八坂神社	コジエーカナメモチ群落			3	1	1	1	2	8	C				境内は管理され、社寺林も大きな変化はない様子
3	70	八坂神社	社寺林			2024	八坂神社	コジエーカナメモチ群落			1	1	1	1	1	5	D	劣化	変更なし	変更なし	目立つものは確認することができなかった
1	71	下佐善利	ため池	佐善利川流域		2000	ため池	コウホネ群落		メダカ	2	1	2	1	1	7	C				
1	71	下佐善利	ため池	佐善利川流域		2011	ため池	コウホネ群落			2	1	2	1	1	7	C				位置不明(消失の可能性あり)【評価をC→Dへ変更していた】 情報不足
1	71	下佐善利	ため池	佐善利川流域		2024	ため池	アカマツノモチツツジ群落		メダカ、モリアオガエル	2	1	2	1	1	7	C	おおむね維持	変更なし	変更なし	位置不明であったが、コウホネが成育できそうな場所として、こちらではないかと想定した場所。
3	72	川面	孤立二次林			2000	御殿山中学校南	コナラーアヘマキ群落			2	1	1	1	2	7	C				
3	72	川面	孤立二次林			2011	御殿山中学校南	コナラーアヘマキ群落			2	1	1	1	2	7	C				市街地に残存する林、一部荒廃傾向が見られるが、市街地の残存緑地として重要度は高い。
3	72	川面	孤立二次林			2024	御殿山中学校南	コナラーアヘマキ群落			2	1	1	1	2	7	C	おおむね維持	変更なし	変更なし	モウソウチクが勢力を広げている。クスが覆い始めている。
3	75	伊子志	社寺林	六甲山系山麓部	塩尾寺	2000	塩尾寺	ウラジロガシ-サカキ群落		ミサゴ、サシバ、ツツドリ、ツミ、ノスリ、アオゲラ、ルリビタキ	3	1	3	2	3	12	A				鳥類良好
3	75	伊子志	社寺林	六甲山系山麓部	塩尾寺	2011	塩尾寺	ウラジロガシ-サカキ群落		ムササビ	3	1	3	2	3	12	A				境内は管理され、社寺林も大きな変化はない様子
3	75	伊子志	社寺林	六甲山系山麓部	塩尾寺	2024	塩尾寺	ウラジロガシ-サカキ群落		ミサゴ、サシバ、ツツドリ、ツミ、ノスリ、アオゲラ、ルリビタキ	3	2	3	2	3	13	A	維持	変更なし	変更なし	大きな変化はみられない。(2011調査の)ムササビは未確認

宝塚市生態系RDBに掲載されている重要な生態系（スポット）一覧

図幅番号	地点番号	地名	小生態系の種類	ゾーン	エリア	調査年	区分	現存植生	貴重な生育植物	貴重な生息動物	植生	植物	動物	地形	風景	合計得点	評価	現況	地形評価 2011同様 修正後点 (注2)	地形評価 修正後点 (注3)	特記
3	77	山本東	社寺林			2000	松尾神社	アカマツ-モチツツジ群集			1	1	1	1	3	7	C				
3	77	山本東	社寺林			2011	松尾神社	アカマツ-モチツツジ群集		ムササビ、アオジ	1	1	1	1	3	7	C				境内は管理され、社寺林も大きな変化はない様子
3	77	山本東	社寺林			2024	松尾神社	アカマツ-モチツツジ群集	イチイガシ		1	1	1	1	3	7	C	維持	変更なし	変更なし	(2011年調査時の)ムササビ、アオジは未確認
3	78	山本西	社寺林			2000	天満神社	コジイ-カナメモチ群集			3	2	1	1	3	10	B				
3	78	山本西	社寺林			2011	天満神社	コジイ-カナメモチ群集			3	2	1	1	3	10	B				境内は管理され、社寺林も大きな変化はない様子
3	78	山本西	社寺林			2024	天満神社	コジイ-カナメモチ群集	イチイガシ	ルリタテハ	3	2	1	1	3	10	B	おおむね維持	変更なし	変更なし	境内は管理され、社寺林も大きな変化はない様子
3	79	中山寺	社寺林	長尾山系山麓部	北中山公園	2000	中山寺奥ノ院	コジイ-カナメモチ群集		ミサゴ、ツツドリ、ツミ、クロシジミ	3	1	3	1	2	10	B				地元専門家による推薦、鳥類良好、周辺にオオタカ
3	79	中山寺	社寺林	長尾山系山麓部	北中山公園	2011	中山寺奥ノ院	コジイ-カナメモチ群集			3	1	3	1	2	10	B				境内は管理され、社寺林も大きな変化はない様子
3	79	中山寺	社寺林	長尾山系山麓部	北中山公園	2024	中山寺奥ノ院	コジイ-カナメモチ群集			3	1	2	1	2	9	C	劣化	変更なし	変更なし	(2011年調査時の)ミサゴ、ツツドリ、ツミ、クロシジミは未確認
2,3	80	川面・切畑	河川			2000	惣川	不明		ゲンジボタル多産	1	2	1	1	2	7	C				植生は不明のため1とした
2,3	80	川面・切畑	河川			2011	惣川	不明			1	2	1	1	2	7	C				山間の小河川であり、大きな変化はない様子
2,3	80	川面・切畑	河川			2023	惣川	不明			1	2	2	1	2	8	C	維持	変更なし	変更なし	ミスカマキリは貴重であり、工事後生き残れるか心配される(2000年の貴重な生育動物については記載なし)
3	81	蔵人	河川			2000	逆瀬川	不明		ゲンジボタル多産	1	1	2	1	3	8	C				植生は不明のため1とした
3	81	蔵人	河川			2011	逆瀬川	不明			1	1	2	1	3	8	C				ゴルフ場敷地内の区間であり、立入り不可。施設内の河川として管理されている様子
3	81	蔵人	河川			2024	逆瀬川	不明		ゲンジボタル	1	1	2	1	3	8	C	おおむね維持	変更なし	変更なし	ゴルフ場敷地内の区間であり、立入り不可。施設内の河川として管理されている様子
3	82	仁川北	ため池			2000	弁天池	ヨシ群落等		カワセミ	2	2	3	1	3	11	B				鳥類良好
3	82	仁川北	ため池			2011	弁天池	ヨシ群落等	サツキ		2	2	3	1	3	11	B				自然度は高くないが、市街地のため池として、環境的・景観的な重要度が高い。遊歩道などが整備されており、大きな変化はない様子
3	82	仁川北	ため池			2023	弁天池	ヨシ群落等			2	2	3	1	3	11	B	おおむね維持	変更なし	変更なし	(2000年2011年の貴重な生育植物、動物については記載なし)
3	83	伊子志	社寺林			2000	伊和志津神社	クスノキ-アラカシ群落			2	1	1	1	2	7	C				
3	83	伊子志	社寺林			2011	伊和志津神社	クスノキ-アラカシ群落			2	1	1	1	2	7	C				境内は管理され、社寺林も大きな変化はない様子
3	83	伊子志	社寺林			2023	伊和志津神社	クスノキ-アラカシ群落	センリョウ、コヤブラン、		2	1	1	1	2	7	C	おおむね維持	変更なし	変更なし	
3	85	高司	社寺林			2000	素盞鳴神社	クスノキ-アラカシ群落			2	1	1	1	2	7	C				
3	85	高司	社寺林			2011	素盞鳴神社	クスノキ-アラカシ群落			2	1	1	1	2	7	C				境内は管理され、社寺林も大きな変化はない様子
3	85	高司	社寺林			2023	素盞鳴神社	クスノキ-アラカシ群落			2	1	1	1	2	7	C	おおむね維持	変更なし	変更なし	
3	86	安倉中	社寺林			2000	住吉神社	コジイ-カナメモチ群集			3	1	1	1	2	8	C				
3	86	安倉中	社寺林			2011	住吉神社	コジイ-カナメモチ群集			3	1	1	1	2	8	C				境内は管理され、社寺林も大きな変化はない様子
3	86	安倉中	社寺林			2023	住吉神社	コジイ-カナメモチ群集			3	1	1	1	2	8	C	おおむね維持	変更なし	変更なし	
3	87	中筋	社寺林			2000	八王子神社	クスノキ-アラカシ群落			2	1	1	1	2	7	C				
3	87	中筋	社寺林			2011	八王子神社	クスノキ-アラカシ群落			2	1	1	1	2	7	C				境内は管理され、社寺林も大きな変化はない様子
3	87	中筋	社寺林			2023	八王子神社	クスノキ-アラカシ群落			2	1	1	1	2	7	C	おおむね維持	変更なし	変更なし	
3	88	中筋	社寺林			2000	八幡神社	クスノキ-アラカシ群落			2	1	1	1	2	7	C				
3	88	中筋	社寺林			2011	八幡神社	クスノキ-アラカシ群落			2	1	1	1	2	7	C				境内は管理され、社寺林も大きな変化はない様子
3	88	中筋	社寺林			2023	八幡神社	クスノキ-アラカシ群落			2	1	1	1	2	7	C	おおむね維持	変更なし	変更なし	
1	89	大原野西部	河川	波豆川流域		2000	波豆川	ツルヨシ群落		ヤリタナゴ、シロヒレタビラ、ホンサナエ、キイロサナエ、アオサナエ、カタハガイ、ゲンジボタル多産	1	1	3	1	2	8	C				地元専門家による推薦、河川良好、淡水貝類(多)
1	89	大原野西部	河川	波豆川流域		2011	波豆川	ツルヨシ群落			1	1	3	1	2	8	C				抽水植物や寄り州など、水際は自然状態であり、大きな変化はない様子
1	89	大原野西部	河川	波豆川流域		2022	波豆川	ツルヨシ群落	ゴキツル ツメレンゲ		1	2	3	1	2	9	C	維持	変更なし	変更なし	ゴキツルが見つかったので評価を2とした。(2000年の貴重な生育動物については記載なし)

宝塚市生態系RDBに掲載されている重要な生態系（スポット）一覧

図幅 番号	地点 番号	地 名	小生態系 の種類	ゾーン	エリア	調査年	区 分	現存植生	貴重な生育植物	貴重な生息動物	植生	植物	動物	地形	風景	合計 得点	評価	現況	地形評価 2011同様 修正後点 (注2)	地形評価 修正後評 価(注3)	特記
1	90	上佐曽利	河川	佐曽利川流域		2000	佐曽利川支流	不明		ゲンシボタル多産	1	1	2	1	2	7	C				植生は不明のため1とした
1	90	上佐曽利	河川	佐曽利川流域		2011	佐曽利川支流	不明		イモリ	1	1	2	1	2	7	C				じ字溝であるが、水生生物の生息が確認でき、大きな変化はない様子
1	90	上佐曽利	河川	佐曽利川流域		2022	佐曽利川支流	不明			1	1	2	1	2	7	C	おおむね 維持	変更なし	変更なし	大きな変化はない様子(2000年2011年の貴重な生育動物については記載なし)
1	91	長谷	ため池			2000	ため池	ヤマトミクリ群落、ウキヤガラ群落	ヤマトミクリ		3	2	1	1	1	8	C				
1	91	長谷	ため池			2011	ため池	ヤマトミクリ群落、ウキヤガラ群落			3	2	1	1	1	8	C				水域が消失している(痕跡のたまりあり)【評価をC→Dへ変更していた】
1	91	長谷	ため池			2024	ため池	ヤマトミクリ群落、ウキヤガラ群落			1	1	1	1	1	5	D	消失	変更なし	変更なし	水域が消失している。池の土手の一部が残る。陸化している。
2	92	玉瀬	河川			2000	玉瀬川	不明		ゲンシボタル多産	1	1	2	1	2	7	C				植生は不明のため1とした
2	92	玉瀬	河川			2011	玉瀬川	不明			1	1	2	1	2	7	C				抽水植物や寄り州など、水際は一部自然状態であり、大きな変化はない様子
2	92	玉瀬	河川			2022	玉瀬川	不明			1	1	2	1	2	7	C	劣化	変更なし	変更なし	農地改善と河川改修がある。(2000年の貴重な生育動物については記載なし)
1	93	波豆	社寺林	千刈貯水池		2000	竹林地	不明		アオバズク、ヒメボタル	1	1	3	1	1	7	C				陸生貝類(多)
1	93	波豆	社寺林	千刈貯水池		2011	竹林地	不明			1	1	3	1	1	7	C				手入れなどはされていないが、大きな変化はない様子
1	93	波豆	社寺林	千刈貯水池		2019	(2019普明寺、竹藪など)		テイショウソウ	ヒメボタル、モリアオガエル、ヒバカリ	1	1	3	1	1	7	C	おおむね 維持	変更なし	変更なし	手入れが行き届いていないので、里山成立要件が欠落してきており、生物多様性の保全対策が望まれる。(2000年の貴重な生育動物については2019年記載分以外に記載なし)
3	94	東洋-小浜など	河川			2000	武庫川	不明		カワチシャ、イヌハギ、カワラサイコ(高水敷)	1	3	3	1	3	11	B				地元専門家による推薦、鳥類良好 植生は不明のため1とした
3	94	東洋-小浜など	河川			2011	武庫川	不明		オシドリ、イソシギ	1	3	3	1	3	11	B				市域を代表する景勝地の一つであり、大きな変化はない様子
3	94	東洋-小浜など	河川			2024	武庫川	不明		カワシノボリ	1	3	2	1	3	10	B	劣化	変更なし	変更なし	市域を代表する景勝地の一つ。(2000年、2011年調査時の)カワチシャ、イヌハギ、コアジサシ、ノビタキ、カワセミ、ホンサナエ、オシドリ、イソシギは未確認
3	95	口谷西	社寺林			2000	春日神社	クスノキ-アラカシ群落			2	1	1	1	2	7	C				
3	95	口谷西	社寺林			2011	春日神社	クスノキ-アラカシ群落			2	1	1	1	2	7	C				境内は管理され、社寺林も大きな変化はない様子
3	95	口谷西	社寺林			2024	春日神社	クスノキ-アラカシ群落			2	1	1	1	1	6	D	劣化	変更なし	変更なし	緑地減少(1998年に確認されている)ヒメボタルは未確認
3	96	中山寺	社寺林			2000	市許島姫神社	クスノキ-アラカシ群落			2	1	1	1	2	7	C				
3	96	中山寺	社寺林			2011	市許島姫神社	クスノキ-アラカシ群落		ハイタカ	2	1	1	1	2	7	C				境内は管理され、社寺林も大きな変化はない様子
3	96	中山寺	社寺林			2024	市許島姫神社	クスノキ-アラカシ群落			1	1	1	1	1	5	D	劣化	変更なし	変更なし	境内は管理され、社寺林は手が入りすぎりすぎている。(2011調査時の)ハイタカは未確認
3	97	中筋	社寺林			2000	妙玄寺	クスノキ-アラカシ群落			2	1	1	1	2	7	C				
3	97	中筋	社寺林			2011	妙玄寺	クスノキ-アラカシ群落			2	1	1	1	2	7	C				境内は管理され、堀の寄り州なども小規模ながら存在し、市街地に残る環境要素として重要度は高い。
3	97	中筋	社寺林			2023	妙玄寺	クスノキ-アラカシ群落	サツキ		2	1	1	1	2	7	C	おおむね 維持	変更なし	変更なし	
3	98	小浜	社寺林			2000	小浜皇太神社	ケヤキ群落(大木)			2	1	1	1	2	7	C				
3	98	小浜	社寺林			2011	小浜皇太神社	ケヤキ群落(大木)			2	1	1	1	2	7	C				境内は管理され、社寺林も大きな変化はない様子
3	98	小浜	社寺林			2023	小浜皇太神社	ケヤキ群落(大木)			2	1	1	1	2	7	C	おおむね 維持	変更なし	変更なし	
3	99	宮の町	社寺林			2000	川面神社	エノキ-クノキ群集		保護	1	1	1	2	2	7	C				
3	99	宮の町	社寺林			2011	川面神社	エノキ-クノキ群集	ガガブタ		1	1	1	2	2	7	C				境内は管理され、社寺林も大きな変化はない様子
3	99	宮の町	社寺林			2023	川面神社	エノキ-クノキ群集			2	1	1	1	2	7	C	おおむね 維持	8	変更なし	(2011年の貴重な生育植物については記載なし)
3	100	仁川台	社寺林			2000	熊野神社	クスノキ-アラカシ群落			2	1	2	1	2	8	C				
3	100	仁川台	社寺林			2011	熊野神社	クスノキ-アラカシ群落			2	1	2	1	2	8	C				境内は管理され、社寺林も大きな変化はない様子
3	100	仁川台	社寺林			2023	熊野神社	クスノキ-アラカシ群落	アリマグミ		2	1	1	1	2	7	C	劣化	変更なし	変更なし	昆虫など確認できなかった
2	101	波豆	ため池			2000	ため池	ヒルムシロ群落		カスミサンショウウオ、シュレーグリアオガエル	2	1	2	1	1	7	C				
2	101	波豆	ため池			2011	ため池	ヒルムシロ群落		メダカ	2	1	2	1	1	7	C				農業用水としての管理は入っていないが、大きな変化はない様子
2	101	波豆	ため池			2024	ため池	ヒルムシロ群落			1	1	2	1	1	6	D	劣化	変更なし	変更なし	陸化して池はなくなっている

宝塚市生態系RDBに掲載されている重要な生態系（スポット）一覧

図幅番号	地点番号	地名	小生態系の種類	ゾーン	エリア	調査年	区分	現存種	貴重な生育植物	貴重な生息動物	植生	植物	動物	地形	風景	合計得点	評価	現況	地形評価2011同様修正後評価(注2)	地形評価修正後評価(注3)	特記
2	102	境野	放棄水田			2000	放棄水田	不明		メダカ、モリアオガエル、オオエソトンボ、タカネトンボ、グンバイトンボ	1	1	3	1	1	7	C				遷移の進行が早い。消失する可能性高い。周辺にアカシジミ種生は不明のため1とした
2	102	境野	放棄水田			2011	放棄水田	不明			1	1	3	1	1	7	C				一部乾燥化の傾向が見られるが、大きな変化はない様子。
2	102	境野	放棄水田			2024	放棄水田	不明			1	1	2	1	1	6	D	劣化	変更なし	変更なし	陸化している。(2000年調査時の)動物は未確認
2	103	玉瀬	放棄水田			2000	放棄水田	不明		ドジョウ、モリアオガエル、カツラネクイハムシ	1	1	3	1	1	7	C				RDB(植物群)の温帯群生は消失。放棄水田の植生も消失する可能性有り。周辺にギフチョウ。種生は不明のため1とした
2	103	玉瀬	放棄水田			2011	放棄水田	不明			1	1	3	1	1	7	C				湿生植物の衰退傾向が見られるが、大きな変化はない様子。
2	103	玉瀬	放棄水田			2022	放棄水田	不明	ムツオレグサ		1	1	1	1	1	5	ランク外	消失	変更なし	変更なし	【2024年度 消失のためランク外(今後調査よりはまず)】水田の区画整理、水路の整備により、環境が変化した。放棄水田は埋め立てられ、従来の生物相が変化したため、動物評価は「2」総合評価は、「D」とした(2000年の貴重な生育動物については記載なし)
2	104	玉瀬	河川	川下川流域		2000	川下川	セキショウ群集ほか		サシバ、オオタカ、キビタキ、ルリビタキ、ミサゴ、ゲンジボタル多産、ドジョウ	2	1	3	3	2	11	B				
2	104	玉瀬	河川	川下川流域		2011	川下川	セキショウ群集ほか			2	1	3	3	2	11	B				日当たりの良い河川敷などに生育するイヌハギなどが見られ、良好な河川環境が維持されている様子
2	104	玉瀬	河川	川下川流域		2022	川下川	セキショウ群集ほか	サクラ/ハシノキ	サシバ、オオタカ、ミサゴ、ナガレホトケドジョウ	2	1	3	3	2	11	B	おおむね維持	変更なし	変更なし	大きな変化はない様子(2000年の貴重な生育動物については2022年記載分以外に記載なし)
2	105	切畑	河川			2000	坊川	アカメヤナギ-ジャヤナギ群集ほか	カザグルマ	サシバ、オオタカ、キビタキ、カシカガエル、ナガレホトケドジョウ、ゲンジボタル多産	2	1	3	1	2	9	C				野鳥良好
2	105	切畑	河川			2011	坊川	アカメヤナギ-ジャヤナギ群集ほか			2	1	3	1	2	9	C				河群植生や寄り州など、水際は自然状態であり、大きな変化はない様子
2	105	切畑	河川			2022	坊川	アカメヤナギ-ジャヤナギ群集ほか	アリマグミ		2	1	3	1	1	8	C	劣化	変更なし	変更なし	新名神の工事のため風景の評価を「1」とした。時間とともに生物環境がもたらされる可能性がある。(2000年の貴重な生育植物、動物については記載なし)
2	108	立合新田	河川	立合新田川流域		2000	立合新田川	不明		ダルマガエル、モリアオガエル、イモリ、シュレーゲルアオガエル、ゲンジボタル多産	1	1	3	1	2	8	C				種生は不明のため1とした
2	108	立合新田	河川	立合新田川流域		2011	立合新田川	不明		イモリ、ニホンアカガエル	1	1	3	1	2	8	C				里地里山の景観として良好な様子
2	108	立合新田	河川	立合新田川流域		2022	立合新田川	不明			1	1	3	1	2	8	C	維持	変更なし	変更なし	前回と同様(2000年2011年の貴重な生育動物については記載なし)
3	109	切畑	孤立二次林			2000	中山五月台小学校西	コナラ-アベマキ群集			1	2	2	1	2	8	C				市民による推薦、早春のタムシバが美しい。周辺にニホンリス、オオタカ、チツゼミ、クロシジミ
3	109	切畑	孤立二次林			2011	中山五月台小学校西	コナラ-アベマキ群集			1	2	2	1	2	8	C				条例等の規制により管理されており、樹林地の環境に大きな変化はない様子
3	109	切畑	孤立二次林			2024	中山五月台小学校西	コナラ-アベマキ群集			1	2	2	1	2	8	C	おおむね維持	変更なし	変更なし	現在は開校している。松枯れがすすんでいるのが心配される
3	111	すみれが丘	孤立二次林			2000	すみれが丘小学校南	アカマツ-モチツツジ群集	アオジ		1	1	2	1	2	7	C				地元専門家による推薦、鳥類良好
3	111	すみれが丘	孤立二次林			2011	すみれが丘小学校南	アカマツ-モチツツジ群集			1	1	2	1	2	7	C				市街地に残存する林、一部荒廃傾向が見られるが、市街地の残存地として重要度は高い。
3	111	すみれが丘	孤立二次林			2024	すみれが丘小学校南	アカマツ-モチツツジ群集			1	1	2	2	2	8	C	維持	7	変更なし	全体的に荒廃傾向がみられる
3	112	御殿山	孤立二次林			2000	御殿山中学校西	コナラ-アベマキ群集			1	1	2	2	2	8	C				地元専門家による推薦、イカル40羽
3	112	御殿山	孤立二次林			2011	御殿山中学校西	コナラ-アベマキ群集			1	1	2	2	2	8	C				市街地に残存する林、林縁は藪となっているが、大きな変化はない様子
3	112	御殿山	孤立二次林			2024	御殿山中学校西	コナラ-アベマキ群集			1	1	1	1	1	5	D	消失	6	変更なし	新たにグラウンドができて除草シートが貼られたため種生はなくなっている
3	113	川面	社寺林			2000	千吉大明神	竹林			1	1	1	2	2	7	C				市民による推薦
3	113	川面	社寺林			2011	千吉大明神	竹林	ミヤマアカネ		1	1	1	2	2	7	C				団体により管理され、社寺林に大きな変化はない様子
3	113	川面	社寺林			2024	千吉大明神	竹林			1	1	1	2	2	7	C	おおむね維持	変更なし	変更なし	(2011年調査時の)ミヤマアカネは未確認
3	114	米谷・小浜	河川			2000	大堀川周辺	エノキ-ムクノキ群集			2	1	1	1	2	7	C				市民による推薦、川の景観良好
3	114	米谷・小浜	河川			2011	大堀川周辺	エノキ-ムクノキ群集			2	1	1	1	2	7	C				河岸は古い粗石護岸であるが、一部に寄り州などがつき、大きな変化はない様子
3	114	米谷・小浜	河川			2024	大堀川周辺	エノキ-ムクノキ群集			2	1	1	1	2	7	C	おおむね維持	変更なし	変更なし	河岸は古い粗石護岸で崩落が心配される
3	115	社町	社寺林			2000	平林寺	クスノキ-アラカシ群集			2	1	1	1	2	7	C				
3	115	社町	社寺林			2011	平林寺	クスノキ-アラカシ群集			2	1	1	1	2	7	C				境内は管理され、社寺林も大きな変化はない様子
3	115	社町	社寺林			2024	平林寺	クスノキ-アラカシ群集			2	1	1	1	2	7	C	おおむね維持	変更なし	変更なし	境内は管理されている
3	116	長寿ガ丘	岩角地			2000	武庫川右岸	不明	ウチョウラン、カキラン	ムカシヤンマ	1	2	2	1	2	8	C				地元専門家による推薦。種生は不明のため1とした
3	116	長寿ガ丘	岩角地			2011	武庫川右岸	不明			1	2	2	1	2	8	C				私有地があり近くまではいけなものの、岩場薄の小さな渾など特徴的な環境には大きな変化はない様子
3	116	長寿ガ丘	岩角地			2023	武庫川右岸	不明			1	2	2	1	2	8	C	おおむね維持	変更なし	変更なし	(2000年の貴重な生育植物、動物については記載なし)

宝塚市生態系RDBに掲載されている重要な生態系（スポット）一覧

図幅番号	地点番号	地名	小生態系の種類	ゾーン	エリア	調査年	区分	現存植生	貴重な生育植物	貴重な生息動物	植生	植物	動物	地形	風景	合計得点	評価	現況	地形評価 2011同様 修正後 評価(注2)	地形評価 修正後 評価(注3)	特記
3	118	月見山	河川			2000	塩谷川左岸	コナラーアヘマキ群集		ミサゴ	1	1	2	1	2	7	C				地元専門家による推薦、鳥類良好
3	118	月見山	河川			2011	塩谷川左岸	コナラーアヘマキ群集			1	1	2	1	2	7	C				3面護岸の河川であるが、寄り州や抽水植物の生育状況には大きな変化はない様子
3	118	月見山	河川			2023	塩谷川左岸	コナラーアヘマキ群集			1	1	1	1	2	6	D	劣化	変更なし	変更なし	昆虫など確認できなかった(2000年の貴重な生育動物については記載なし)
3	119	野上・蔵人	孤立二次林	六甲山系山麓部		2000	内畑緑地	ニセアカシア群落、セキショウ群集			1	1	2	1	2	7	C				水生生物多く環境教育に適、周辺にアオヤンマ
3	119	野上・蔵人	孤立二次林	六甲山系山麓部		2011	内畑緑地	ニセアカシア群落、セキショウ群集			1	1	2	1	2	7	C				草刈り直後であり詳細は不明であるが、管理されていることから、湿生植物の生育環境も維持されている様子
3	119	野上・蔵人	孤立二次林	六甲山系山麓部		2023	内畑緑地	ニセアカシア群落、セキショウ群集			1	1	2	1	2	7	C	おおむね維持	変更なし	変更なし	
3	120	千種	孤立二次林			2000	聖心女学院北	アカマツモチツツジ群集、コナラーアヘマキ群集			1	1	2	1	2	7	C				市民による推薦、周辺にカワセミなど鳥類良好
3	120	千種	孤立二次林			2011	聖心女学院北	アカマツモチツツジ群集、コナラーアヘマキ群集			1	1	2	1	2	7	C				学校敷地内の樹林として管理され、大きな変化はない様子。市街地の残存緑地として重要度は高い。
3	120	千種	孤立二次林			2024	聖心女学院北	アカマツモチツツジ群集、コナラーアヘマキ群集			2	2	2	1	2	9	C	維持	変更なし	変更なし	学校敷地内の樹林として管理されている
1	121	波豆	ため池	波豆川流域		2000	ため池	池沼群落		カスミサンショウウオ	2	1	2	1	2	8	C				
1	121	波豆	ため池	波豆川流域		2011	ため池	池沼群落			2	1	2	1	2	8	C				水質は比較的良好で、大きな変化はない様子
1	121	波豆	ため池	波豆川流域		2018	(2018上の池)				2	1	1	1	1	6	D	劣化	変更なし	変更なし	外来種生物が繁殖しているため、水生生物相が貧困になっている。(2000年の貴重な生育動物については記載なし)
1	122	大原野中部	社寺林	波豆川流域		2000	宝山寺	ウラジロガシサカキ群集	ナツツバキ		3	2	1	1	3	10	B				
1	122	大原野中部	社寺林	波豆川流域		2011	宝山寺	ウラジロガシサカキ群集			3	2	1	1	3	10	B				境内は管理され、社寺林も大きな変化はない様子
1	122	大原野中部	社寺林	波豆川流域		2019	宝山寺	ウラジロガシサカキ群集	ナツツバキ、イヌブナ、ミクリ	モリアオガエル、アカハライモリ、ギフチョウ、ハルゼミ	3	3	1	1	3	11	B	維持	変更なし	変更なし	山域とその周辺のため池や湿地にはギフチョウ、モリアオガエルなど絶滅危惧種も確認される。
1	123	香合新田	ため池	佐曽利川流域		2000	ため池および畦	ヒルムシロ群落		ゲンバイトンボ、オオムラサキ、ウラキンシジミ、オオミドリシジミ、ウラナミアカシジミ、スジボソヤマキチョウ	2	1	3	1	1	8	C				
1	123	香合新田	ため池	佐曽利川流域		2011	ため池および畦	ヒルムシロ群落			2	1	3	1	1	8	C				周辺に新炭林の残るため池であり、炭焼き文化を有する北播地域に特徴的な景観
1	123	香合新田	ため池	佐曽利川流域		2022	ため池および畦	ヒルムシロ群落			2	1	2	1	1	7	C	おおむね維持	変更なし	変更なし	時間経過とともにおちついた景観にもどっている(2000年の貴重な生育動物については記載なし)
1	124	香合新田	河川	佐曽利川流域		2000	佐曽利川沢沿い	不明	オキノヤガラ	カスミサンショウウオ、ゲンジボタル	1	2	3	1	1	8	C				地元専門家による推薦、水辺環境良好、陸生貝類(多)植生は不明のため1とした
1	124	香合新田	河川	佐曽利川流域		2011	佐曽利川沢沿い	不明			1	2	3	1	1	8	C				周辺に新炭林の残る沢沿いであり、炭焼き文化を有する北播地域に特徴的な景観
1	124	香合新田	河川	佐曽利川流域		2022	佐曽利川沢沿い	不明		オオイトトンボ	1	2	2	1	1	7	C	劣化	変更なし	変更なし	動物においては貴重種が確認できなかった(2000年の貴重な生育植物、動物については記載なし)
1	125	大原野東部	ため池			2000	ため池	不明		ゲンバイトンボ、キイロサナエ、ホンサナエ、アオサナエ	1	1	3	1	1	7	C				植生は不明のため1とした
1	125	大原野東部	ため池			2011	ため池	不明			1	1	3	1	1	7	C				小規模ながらジュンサイの群落が生育しており、大きな変化はない様子
1	125	大原野東部	ため池			2019	(2019やまもり山里)		サウギキョウ、ヤマトミクリ、ホンゴンソウ、ヒナノジャクショウ、シソバツツナミ	アカハライモリ、セトウチサンショウウオ、キンイロネクイハムシ、キビタキ	1	3	3	2	2	11	B	維持	10	変更なし	ため池は消滅しているが、元水田には豊富で多種多様な湿地性植物群がある。絶滅危惧種も多く見つかると貴重な湿原である。(2000年の貴重な生育動物については記載なし)
1	126	波豆	河川	波豆川流域		2000	羽束川	アカメヤナギジャヤナギ群集ほか	ゴキツル	アオハダトンボ、ヒクイナ	2	2	3	1	3	11	B				淡水貝類(多)、周辺にノビタキ
1	126	波豆	河川	波豆川流域		2011	羽束川	アカメヤナギジャヤナギ群集ほか	ササバギンラン		2	2	3	1	3	11	B				外来のアレチウリ群落が広がるなど河内内植生の変化が見られるが、抽水植物や寄り州など、水際は一部自然状態であり、大きな変化はない様子
1	126	波豆	河川	波豆川流域		2018	羽束川	アカメヤナギジャヤナギ群集ほか	サクラタテ、ヒナガヤツリ、アオガヤツリ	オオサンショウウオ、セトウチサンショウウオ、アオハダトンボ、コオニヤンマ	2	3	3	1	3	12	A	維持	変更なし	変更なし	抽水植物や寄り洲など、水際は一部自然状態であり、オオサンショウウオの生息域でもあり、重要な生態系である。(2000年の貴重な生育植物、動物については記載なし)
1	128	波豆	ため池	千刈貯水池		2000	普明寺ため池	ヒツジグサージュンサイ群集	ミクリの一種		2	2	1	1	1	7	C				
1	128	波豆	ため池	千刈貯水池		2011	普明寺ため池	ヒツジグサージュンサイ群集			2	2	1	1	1	7	C				水質は比較的良好で、大きな変化はない様子
1	128	波豆	ため池	千刈貯水池		2019	普明寺ため池	ヒツジグサージュンサイ群集	(2000に確認されたミクリの一種は確認できず。)	ヤマアカガエル、モリアオガエル、ヒメボタル	2	2	2	1	1	8	C	維持	変更なし	変更なし	2011に確認されていたヒツジグサージュンサイ群集は消滅している。水質は比較的良好で、モリアオガエル(B)、ヤマアカガエル(O)なども生息している。一方でアメリカザリガニなど外来種が侵入しており、保全対策が急がれる。
1	129	大原野東部	ため池			2000	ため池	ヒメビシ群落ほか	ヒメビシ		3	2	1	1	1	8	C				
1	129	大原野東部	ため池			2011	ため池	ヒメビシ群落ほか			3	2	1	1	1	8	C				水質は比較的良好で、大きな変化はない様子
1	129	大原野東部	ため池			2019	(2019下林ため池)		ナツツバキ(ヒメビシ確認できず)	ヒバカリ	1	2	1	1	1	6	D	劣化	変更なし	変更なし	2000年のヒメビシ群落は確認できなかった。水質は比較的良好であるが、大きな変化はない様子。
1	130	大原野東部	ため池			2000	ため池	ヤマトミクリ群落	ヤマトミクリ、コウホネ		2	2	1	1	1	7	C				
1	130	大原野東部	ため池			2011	ため池	ヤマトミクリ群落	コウホネ、ヒメビシ		2	2	1	1	1	7	C				水生植物が多く成育し、大きな変化は見られない様子
1	130	大原野東部	ため池			2019	(2019愛宕上池)		ミスシラ、サイゴクヒメコウホネ、ヤマトミクリ、サウギキョウ、キンラン、ノハナショウブ、オオミスゴケ	モリアオガエル、アカハライモリ、ヨツボシトンボ	2	2	2	1	1	8	C	維持	変更なし	変更なし	上の池には希少種などが豊かである。最上流部の池には土砂が流れ込み陸地化の恐れがある。(2000年2011年の貴重な生育植物についてはヤマトミクリ以外記載なし)

宝塚市生態系RDBに掲載されている重要な生態系（スポット）一覧

図幅番号	地点番号	地名	小生態系の種類	ゾーン	エリア	調査年	区分	現存植生	貴重な生育植物	貴重な生息動物	植生	植物	動物	地形	風景	合計得点	評価	現況	地形評価2011同様修正後点(注2)	地形評価修正後評価(注3)	特記
1	131	大原野東部	ため池			2000	ため池	ヒメビシ群落	ヒメビシ、ヒメコウホネ		2	2	1	1	1	7	C				
1	131	大原野東部	ため池			2011	ため池	ヒメビシ群落			2	2	1	1	1	7	C				集落内のため池であり、大きな変化はない様子
1	131	大原野東部	ため池			2019	(2019下林ため池)		サイコクヒメコウホネ		1	1	1	1	1	5	D	劣化	変更なし	変更なし	かつてはヒメビシ群落があったが確認できなかった。サイコクヒメコウホネの生息が見られただけであり、富栄養化していると考えられる。将来はスポットとしての調査対象が適当かどうか検討を要する。(2000年の貴重な生育植物については記載なし)
1	132	大原野西部	河川	波豆川流域		2000	波豆川	アカメヤナギ-ジャヤナギ群集		チュウサギ、ウキゴリ	2	1	3	1	3	10	B				周辺にドジョウ、グンバイトンボ、アオサナエ、ホンサナエ、アオバズク
1	132	大原野西部	河川	波豆川流域		2011	波豆川	アカメヤナギ-ジャヤナギ群集			2	1	3	1	3	10	B				河群植生や寄り州など、水際は自然状態であり、大きな変化はない様子
1	132	大原野西部	河川	波豆川流域		2018	(2018波豆川橋~清の瀬橋)			オオサンショウウオ	2	2	3	1	3	11	B	維持	変更なし	変更なし	水際は自然状態であり、大きな変化はない様子。(2000年2011年の貴重な生育動物については記載なし)
2	133	玉瀬	ため池			2000	ため池	不明		モリアオガエル、メダカ、グンバイトンボ	1	1	3	1	1	7	C				周辺にアカシジミ 植生は不明のため1とした
2	133	玉瀬	ため池			2011	ため池	不明			1	1	3	1	1	7	C				水質は比較的良好で、大きな変化はない様子
2	133	玉瀬	ため池			2022	ため池	不明		モリアオガエル	1	1	3	1	1	7	C	おおむね維持	変更なし	変更なし	池周辺は適度に手が入り管理されている(2000年2011年の貴重な生育動物についてはモリアオガエル以外記載なし)
3	134	中山寺	河川	長尾山系山麓部	北中山公園	2000	足洗川	コジイ群落	ノハナショウブ	ルリビタキ、カジカガエル、オジロサナエ、アオサナエ、オオアメンボ	3	2	3	1	2	11	B				
3	134	中山寺	河川	長尾山系山麓部	北中山公園	2011	足洗川	コジイ群落			3	2	3	1	2	11	B				山間の小河川であり、大きな変化はない様子
3	134	中山寺	河川	長尾山系山麓部	北中山公園	2023	足洗川	コジイ群落			3	2	3	1	2	11	B	おおむね維持	変更なし	変更なし	(2000年の貴重な生育植物、動物については記載なし)
追加	135	(宝塚市域)	六甲山地			2000	六甲山	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-				-
追加	135	(宝塚市域)	六甲山地			2011	六甲山	-	-	-	3	2	2	2	2	11	B				県RDBに選定される環境であり、市域を代表する生態系の一つ
追加	135	(宝塚市域)	六甲山地			2024	六甲山	ウラジロガシ-サカキ群落			3	2	2	2	2	11	B	おおむね維持	変更なし	変更なし	県RDBに選定される環境であり、市域を代表する生態系の一つ
追加	136	中筋山手	孤立二次林			2011	中筋山手地区	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-				地元の団体により管理されるまち山。地域戦略検討会による推薦。
追加	136	中筋山手	孤立二次林			2024	中筋山手地区	-	-	-	1	1	1	1	2	6	D	-	-	-	地元の団体により管理されるまち山として貴重
追加	137	切畑長尾山	孤立二次林			2011	北雲雀さすきの森	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-				地元の団体により管理されるまち山。地域戦略検討会による推薦。
追加	137	切畑長尾山	孤立二次林			2024	北雲雀さすきの森	コナラーアヘマキ群落		モリアオガエル、カスミサンショウウオ、ゲンジボタル、ヘイケボタル、オオムラサキ、ミヤマアカネ、ヤマガラ、オオルリ、ルリビタキ	2	2	3	1	2	10	B	-	-	-	地元の団体により管理されるまち山として復元され、貴重な生きものが戻ってきている
追加	138	中山台	孤立二次林			2011	中山台地区	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-				地元の団体により管理されるまち山。地域戦略検討会による推薦。
追加	138	中山台	孤立二次林			2024	中山台地区	アカマツ-モチツツジ群集			2	1	1	1	1	6	D	-	-	-	地元の団体により管理されるまち山。
追加	139	小林字西山	孤立二次林			2011	ゆずり葉の森	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-				地元の団体により管理されるまち山。地域戦略検討会による推薦。
追加	139	小林字西山	孤立二次林			2024	ゆずり葉の森	コナラーアヘマキ群落		ホタル	1	1	2	1	1	6	D	-	-	-	地元の団体により管理されている
追加	140	伊子志字武庫山	孤立二次林			2011	武庫山の森	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-				地元の団体により管理されるまち山。地域戦略検討会による推薦。
追加	140	伊子志字武庫山	孤立二次林			2024	武庫山の森	アヘマキ-コナラ群集	センリョウ	モリアオガエル、アカハライモリ	2	2	3	2	2	11	B	-	-	-	地元の団体により管理されるまち山。住宅地に隣接する貴重な緑地帯

注) 条例および他文献の出典

RDB：兵庫の貴重な自然 -兵庫県版レッドデータブック- (兵庫県、1995)、特定植物群落：特定植物群落調査報告書 (兵庫県、1978)、環境緑地保全地域：環境の保全と創造に関する条例 第95条第1項、自然景観：日本の自然景観 近畿版Ⅱ (環境庁編、1989)、自然環境保全地区・保護樹等：宝塚市自然環境の保全と緑化の推進に関する条例 第5条

注2) 地形評価2011同様修正後点 注3) 地形評価修正後評価

地形の評価については、スポット選定時の評価点を踏襲した場合の合計点および修正後の評価点によるランクづけをしたもの

A	18	2000年	3	2011年	3	2018年~	8
B	83	2000年	26	2011年	25	2018年~	17
C	250	2000年	94	2011年	87	2018年~	26
ランク外	5			2011年	14	2018年~	8
合計	356		123		129		59